

志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事

意匠図		電気設備図		機械設備図	
A－００	図面リスト				
A－０１	建築改修工事特記仕様書 1/6	E－０１	電気設備工事特記仕様書 1/2	M－０１	機械設備工事特記仕様書 1
A－０２	建築改修工事特記仕様書 2/6	E－０２	電気設備工事特記仕様書 2/2	M－０２	機械設備工事特記仕様書 2
A－０３	建築改修工事特記仕様書 3/6	E－０３	電灯コンセント設備 1 階平面詳細図 1/50	M－０３	空調・換気機器表 1/50
A－０４	建築改修工事特記仕様書 4/6	E－０４	電灯コンセント設備 2 階平面詳細図 1/50	M－０４	空調設備 1 階平面詳細図 1/50
A－０５	建築改修工事特記仕様書 5/6	E－０５	弱電設備 1 階平面詳細図 1/150	M－０５	空調設備 2 階平面詳細図 1/50
A－０６	建築改修工事特記仕様書 6/6	E－０６	弱電設備 2 階平面詳細図 1/150	M－０６	換気設備 1 階平面詳細図 1/50
A－０７	施工条件特記仕様書	E－０７	火災報知設備 1 階平面図 1/150	M－０７	換気設備 2 階平面詳細図 1/50
A－０８	配置図・案内図 1/200	E－０８	火災報知設備 2 階平面図 1/150	M－０８	換気設備 1 階平面図 1/150
A－０９	仕上表	E－０９	電灯設備 1、2 階平面図（撤去・新設） 1/150	M－０９	機械設備 1、2 階平面図（撤去） 1/150
A－１０	1 階平面図 1/150	E－１０	弱電・火災報知設備 1・2 階平面図（撤去） 1/150		
A－１１	2 階平面図 1/150	E－１１	火災報知設備 1 階平面図（天井裏） 1/150		
A－１２	1 階平面詳細図 1/50	E－１２	火災報知設備 2 階平面図（天井裏） 1/150		
A－１３	2 階平面詳細図 1/50				
A－１４	断面詳細図 1/50				
A－１５	オーバースライダー改修図 1/50				
A－１６	1 階展開図 1/50				
A－１７	2 階展開図 1/50				
A－１８	1 階天井伏図 1/150				
A－１９	2 階天井伏図 1/150				
A－２０	改修 建具表 1/50 1/100				
A－２１	仮設計画図（配置図・案内図） 1/200				

24 旗竿

材種	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考
・アルミニウム合金製	・テープ式		・バント式	・埋込式	
・	・同一断面式		・ロープ式	・ベース式	
				・バント式	

25 旗竿受金物

・ステンレス製(SUS304)

・

26 車止めさく

形式	材種	柱径、肉厚(mm)	高さ(m)
・上下式額内蔵式	・標準品	・ステンレス製	・
・	・スプリング式	・	・GL+700
・			

27 フェンス

フェンスの種類

・ビニル被覆エクステンドフェンス

・樹脂塗装メッシュフェンス

・鋼管フェンス

・アルミフェンス

高さ

・図示

28 プレキャストコンクリート

(20.3.3)(20.3.4)

コンクリートの設計基準強度

※水セメント比55%以下、単位体積量の最小値300kg/m3を満足する割合強度

・図示

配筋

※配筋を定めた計算書を監督職員に提出する

・図示

取付け方法

※図示

29 間知石及びコンクリート間知ブロック積み

	種別	種類	質量区分	備考
・間知石	・花こう岩			
	・凝灰岩			
・コンクリート間知ブロック			・A	
			・B	

積み方

※谷積み

・布積み

目塗り

・図示

伸縮調整目地

材種

・図示

厚さ

・図示

30 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	JISによる種類		
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	・1種	・2種	・3種
・鋼製物品棚		・4種	・5種	・6種

31 屋内掲示板

枠の材質

※アルミニウム製

・

表面の材質

※塩化ビニル発泡シート張り

・

32 洗面カウンター

材種

・メラミン樹脂化粧板張り(芯材：集成材)

・

奥行き(mm)

・約450

・約600

33 防煙垂れ壁

・固定式

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
※網入り磨き板ガラス	※6.8	※500	7mm製枠付き
・網入り磨き板ガラス	・	・	

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式(巻取り型)	・不燃布(不燃認定品)	・500	ダブルレール
		・800	※固定式(壁埋込型)
		・	・可動式(天井収納型)
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	・500	表面仕上げ
		・800	※天井材張り
			・

降下機構

煙感知器連動及び手動開放装置(埋込型)

34 屋外掲示板

照明器具

※有り

・無し

施設

※有り

・無し

製造所

・

35 収納家具

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムホルダーの放散量

※☆☆☆☆

材質、形状、寸法

※図示

藤枝市役所財政経営部資産管理課

一級建築士事務所 エスティービー

管理建築士 酒井 勝

一級建築士登録 第156057号

検図

作図

日付

建設工事名

志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事

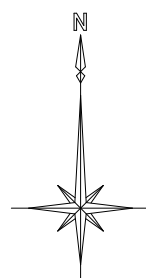
建築工事改修特記仕様書

6 / 6

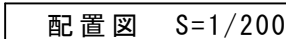
図番

A-6

施工条件特記仕様書										道路関係	明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容									
下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。 なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、協議するものとする。											2	仮道路		仮道路を設置する場合	仮設道路の仕様									
														安全施設等の設置期間										
														工事終了後の措置										
1 工程関係	明示項目		適用項目	明示が必要な場合	明示事項		内容			6 仮設備関係	1	仮設備 (仮土留、仮橋、足場等)		仮設備を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容									
	1	関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分										仮設備の期間									
					影響を受ける工事内容										仮設備の条件									
					関連する工事内容																			
					関連する工事の開始又は完了の時期																			
	2	施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容									仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合	仮設備の種類		工事特記仕様書、図示による。							
					制限される施工時期・施工時間		仮眠室工事は、階毎に時期を分けて施工すること。								仮設備の構造、施工方法、施工範囲		図示による。							
					制限される施工方法																			
	3	関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容									建設発生土の搬出		建設発生土が発生する場合		受入場所及び仮置き場所までの距離		工事特記仕様書による。				
					協議内容											処分又は保管条件		工事特記仕様書による。						
					協議成立見込時期					建設副産物の利用		現場内での再利用又は減量化が必要な場合			現場内利用の内容									
				関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合	影響を受ける部分							減量化の内容												
					影響を受ける内容							建設副産物及び建設廃棄物の処理	○		建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合		処理方法、処理場所等の処理条件		建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。					
					地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目							再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件	建設廃棄物の種類	数量	処理等施設の名称	片道運搬距離	受入条件等			
	調査期間																							
	地下埋設物等の移設が予定されている場合		移設期間																					
	5	作業不能日数			休日日数以外の作業不能日数					3				建設副産物及び建設廃棄物の処理		処理方法、処理場所等の処理条件								
	6	指定部分		工事の規模（範囲）及び工期について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）					1	工事支障物件協議		地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	支障物件名、管理者名等	支障物件名		管理者名		支障物件の位置					
					当該工事の工期		現場説明書による。																	
試運転調整等の適正期間の確保					設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態まで完了していること			支障物件の移設時期							工事方法		防護							
7	設備工事との調整		完成時の各種検査までに、別途設備工事の試運転調整等を完了しなければならない場合	試運転調整等の適正期間の確保		設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態まで完了していること			8	工事支障物件等		地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容											
														工事期間										
2 用地関係	1	仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲					9 排水関係	1	排水処理		排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法		排水処理の方法		放流先				
					時間・時期																			
					使用条件																			
					復旧方法																			
3 公害関係	1	公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）		工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間		※使用するべき建設機械の適用については工事特記仕様書による。			10 薬液注入関係	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	設計条件		施工工法		材料種類				
					事前・事後調査の区分																			
					調査時期																			
					未然に防止するための必要な調査方法																			
					未然に防止するための必要な調査範囲																			
	3	電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分					11 その他	2	水替・流入防止施設		水替・流入防止施設が必要な場合	施設の内容	施工範囲		削孔数量及び延長		注入量及び注入圧				
					調査時期																			
					未然に防止するための必要な調査方法																			
					未然に防止するための必要な調査範囲																			
4 安全対策関係	1	交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容					1	工事現場発生品		工事現場発生品がある場合	品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所	品名・数量、品質		規格又は性能		引渡場所・引渡期間					
					指定の期間																			
					制限される施工方法																			
					制限される作業時間帯																			
					防護施設の内容																			
	4	交通誘導員の配置	○	交通誘導員の配置を指定する場合	延べ人数		交通誘導警備員A		交通誘導警備員B	4日×1人＝4人	4	架設工法		架設工法を指定する場合	施工方法	施工条件								
					配置時間		交通誘導警備員A	8時～17時まで（8時間）	交通誘導警備員B	8時～17時まで（8時間）														
					換気設備等の内容																			
5	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	制限される工事用資機材の搬入経路					6	新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容	部分使用箇所		部分使用時期								
				制限される使用期間																				
				制限される使用時間帯																				
				使用中・使用後の処置内容																				
5 工事用	1	一般道の使用		搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路					7	部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所		部分使用時期								
					制限される使用期間																			
					制限される使用時間帯																			
					搬入、搬出路の使用中止及び使用後の処置が必要である場合																			
藤枝市財政経営部資産管理課				一級建築士事務所 エスティーピー			管理建築士 酒井 勝 一級建築士登録 第156057号			検図	作図	日付	R 6 / 10 /	工事名	志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事				施工条件特記仕様書				図番	A - 07



案内図



- ☐改修リスト

1)建築工事

A

1階車庫南面オーバースライダー新設(2カ所)

B

1階車庫天井ルーバー撤去

C

1階仮眠室既設間仕切り・内装撤去(床／天井下地共)

D

1階仮眠室仮眠室個室化工事建具・間仕切壁・内装仕上 新設

E

2階仮眠室入口建具・既設間仕切り・内装撤去(床／天井下地共)

F

2階倉庫B入口建具・内装撤去(床／天井下地共)

G

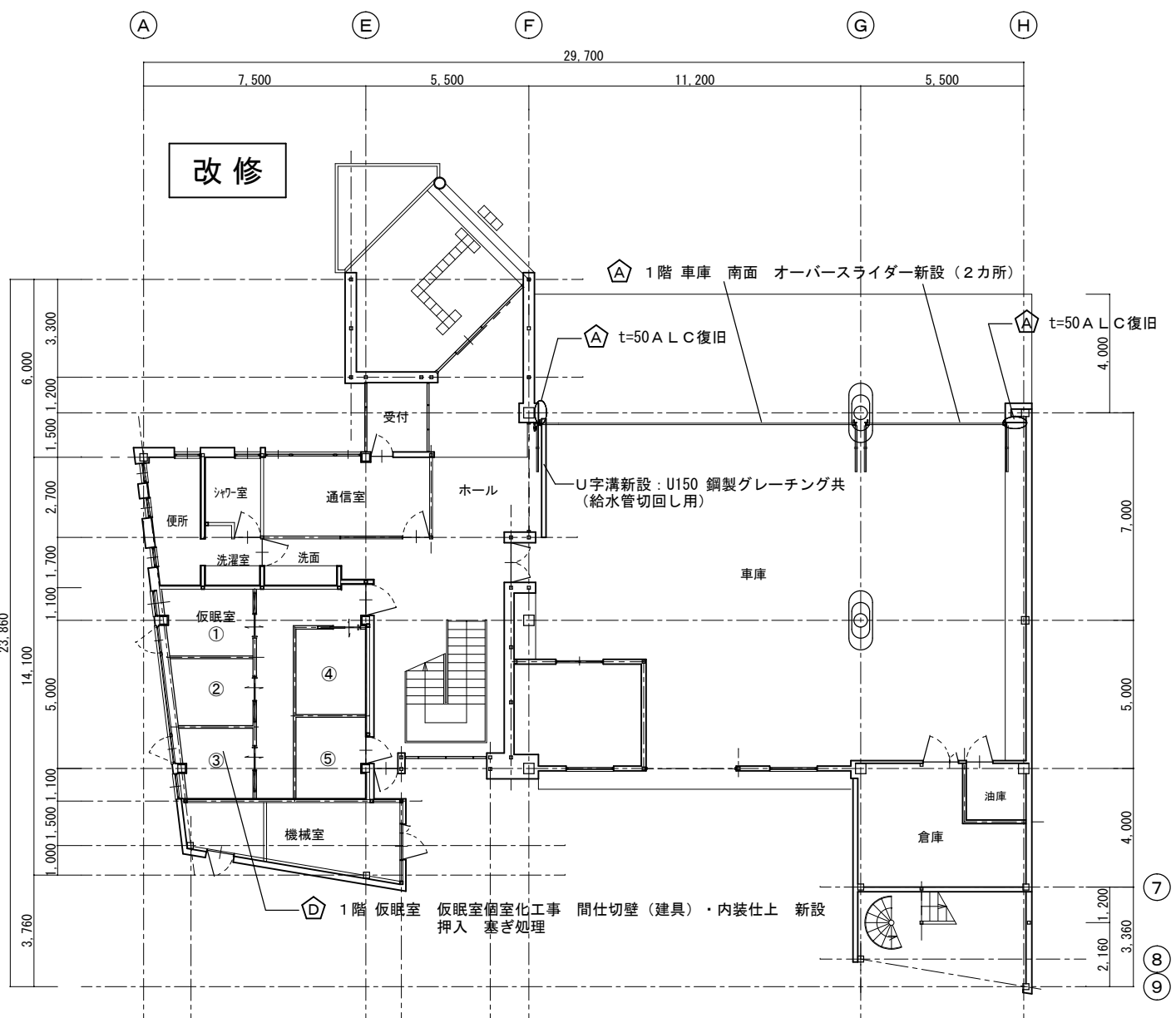
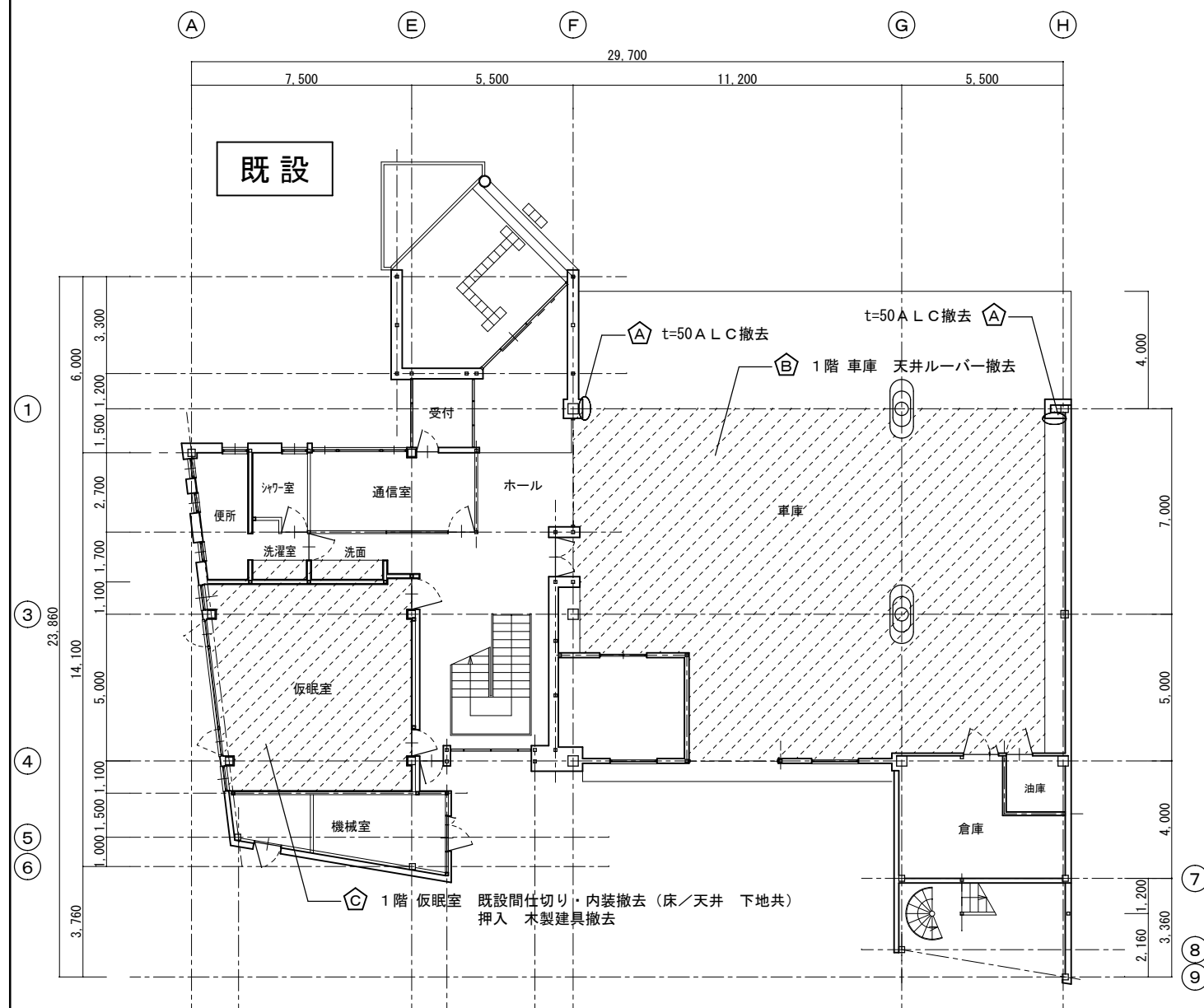
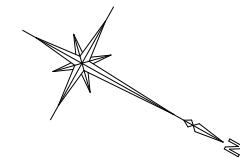
2階仮眠室仮眠室個室化工事建具・間仕切壁・内装仕上 新設

既設内部仕上表

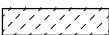
階	室名	床			巾木		壁			天井				備考
		下地		基準FL3リ /高サ		成	下地		断熱材	下地		廻縁	天井高	
1	仮眠室	R C	t=30 石膏系セルフレベリング床下地 t=2.5 塩ビエンボススタイル敷(重歩行用)	±0	硬質塩化ビニル巾木	100	L G S R C	t=12.0 P B張の上 吹付塗装 一部t=30モルタル金鏝下地 吹付塗装	外壁面 t=50 グラスウール	L G S	t=15.0 ロックウール吸音板 システム天井 Hバー工法	硬質 塩ビ製	3000 2800	押入 ブラインドBOX・ブラインド
2	仮眠室	R C	t=30 石膏系セルフレベリング床下地 t=2.3 ファッションシート敷(重歩行用)	±0	硬質塩化ビニル巾木 木製 OSCL	100	L G S	t=5.0プリント合板張 エンボス加工	外壁面 t=50 グラスウール	L G S	t=15.0 ロックウール吸音板 システム天井シャドウタイプ	硬質 塩ビ製	2850	スクリーン ブラインドBOX
	倉庫B	R C	t=30 石膏系セルフレベリング床下地 t=2.0 塩ビタイル敷	±0	硬質塩化ビニル巾木	100	L G S	t=12.0 P B張の上 E P 塗装		L G S	t=9.0 石膏系吸音板 直張り	硬質 塩ビ製	2550	

改修内部仕上表

階	室名	床			巾木		壁			天井				備考
		下地		基準FL3リ /高サ		成	下地		断熱材	下地		廻縁	天井高	
1	仮眠室	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木	100	L G S R C	既設壁 (全面クリーニング) 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2650	
	中廊下	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木	100	L G S R C	既設壁 (全面クリーニング) 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2650	
2	仮眠室①②⑥	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木 木製 OSCL	100	L G S	既設壁 (全面クリーニング) 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2650	
	仮眠室③④⑤	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木 木製 OSCL	100	L G S	既設壁の上 t=12.5張 ビニルクロス貼 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2650	
	仮眠室7	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木	100	L G S	既設壁 (全面クリーニング) 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2650	
	ロッカー置場	R C	t=2.5 長尺塩ビシート	±0	硬質塩化ビニル巾木 木製 OSCL	100	L G S R C	既設壁 (全面クリーニング) 新設壁 t=12.5 P B下地 ビニルクロス貼 天井裏 P Bあらわし	既存のまま	L G S	t=9.5 不燃化粧 P B張	塩ビ製	2850	



【 工事範囲 】

 改修工事範囲

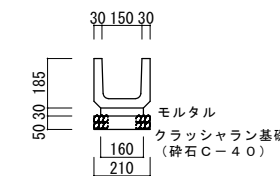
1 階平面図 S=1/150

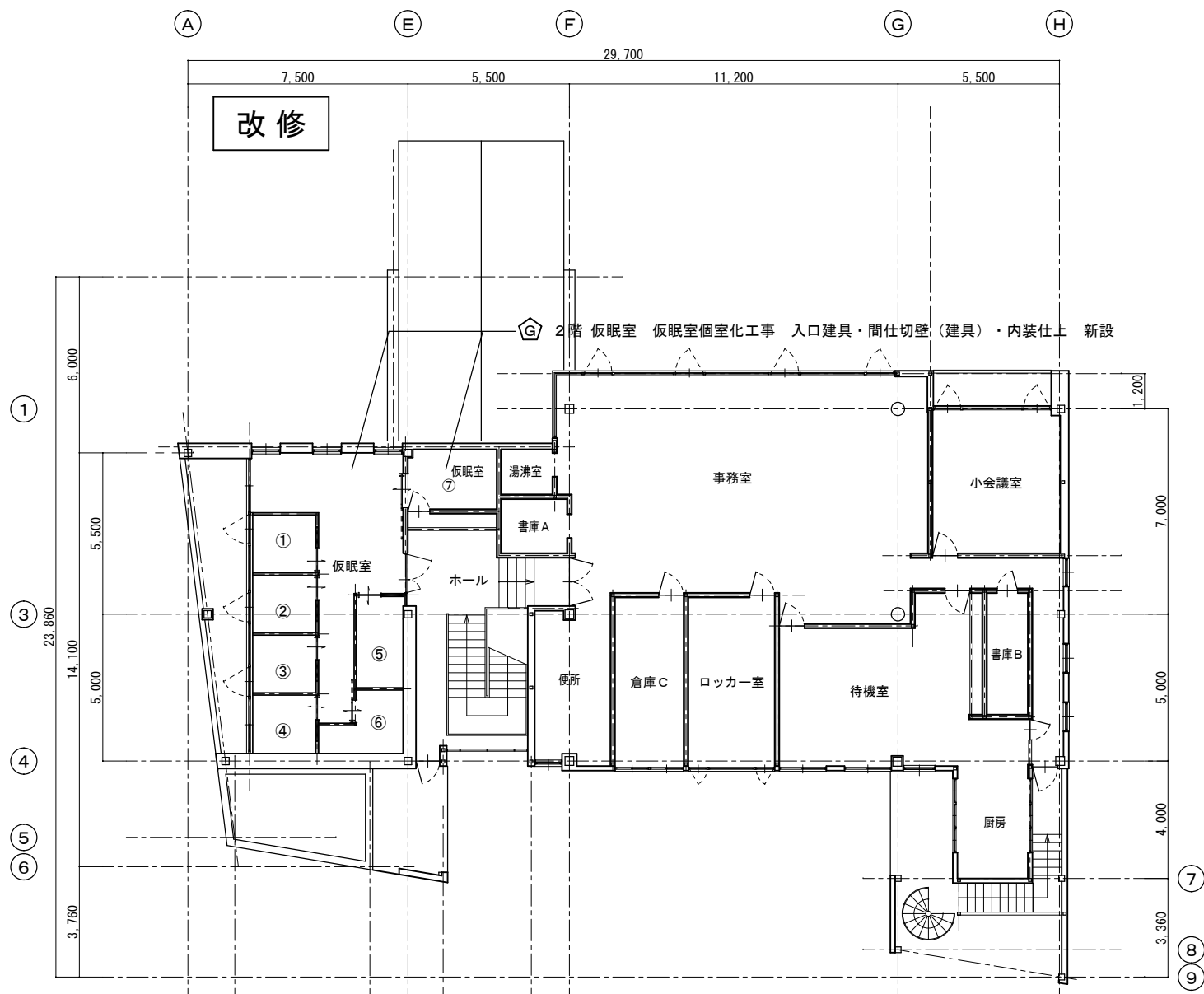
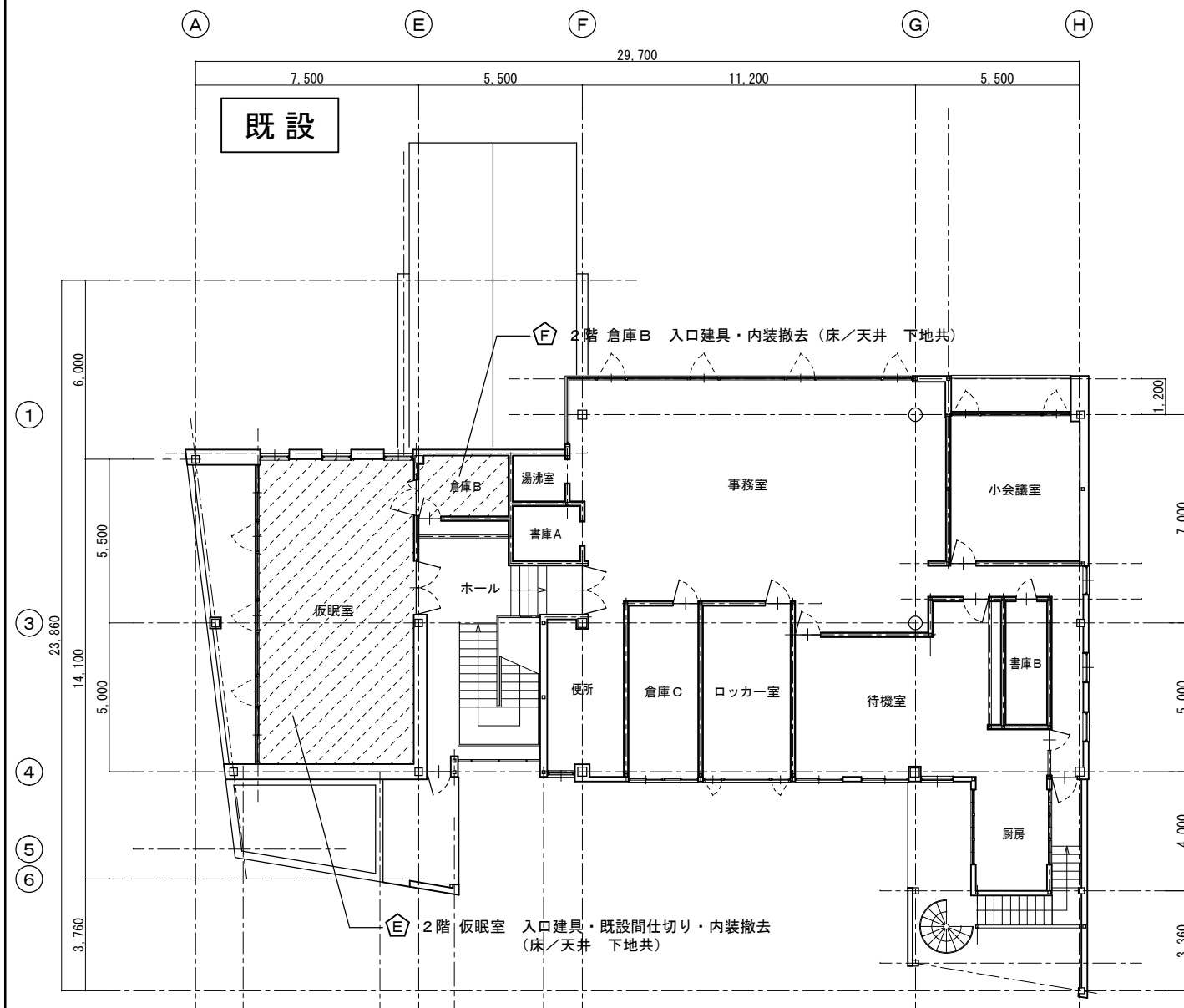
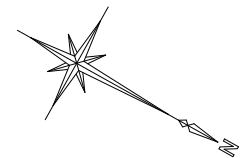
□ 改修リスト

1) 建築工事

- △ 1階 車庫 南面 オープersライダー新設 (2カ所)
- △ 1階 車庫 天井ルーバー撤去
- △ 1階 仮眠室 既設間仕切り・内装撤去 (床／天井 下地共)
- △ 1階 仮眠室 仮眠室個室化工事 間仕切壁 (建具)・内装仕上 新設
- △ 2階 仮眠室 入口建具・既設間仕切り・内装撤去 (床／天井 下地共)
- △ 2階 倉庫B 入口建具・内装撤去 (床／天井 下地共)
- △ 2階 仮眠室 仮眠室個室化工事 入口建具・間仕切壁 (建具)・内装仕上 新設

U字溝150 鋼製グレーチング蓋T-2





□ 改修リスト

1) 建築工事


- Ⓐ 1階 車庫 南面 オーバースライダー新設 (2カ所)
- Ⓑ 1階 車庫 天井ルーバー撤去
- Ⓒ 1階 仮眠室 既設間仕切り・内装撤去 (床/天井 下地共)
- Ⓓ 1階 仮眠室 仮眠室個室化工事 間仕切壁 (建具)・内装仕上 新設
- Ⓔ 2階 仮眠室 入口建具・既設間仕切り・内装撤去 (床/天井 下地共)
- Ⓕ 2階 倉庫B 入口建具・内装撤去 (床/天井 下地共)
- Ⓖ 2階 仮眠室 仮眠室個室化工事 入口建具・間仕切壁 (建具)・内装仕上 新設


【 工事範囲 】

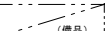
改修工事範囲

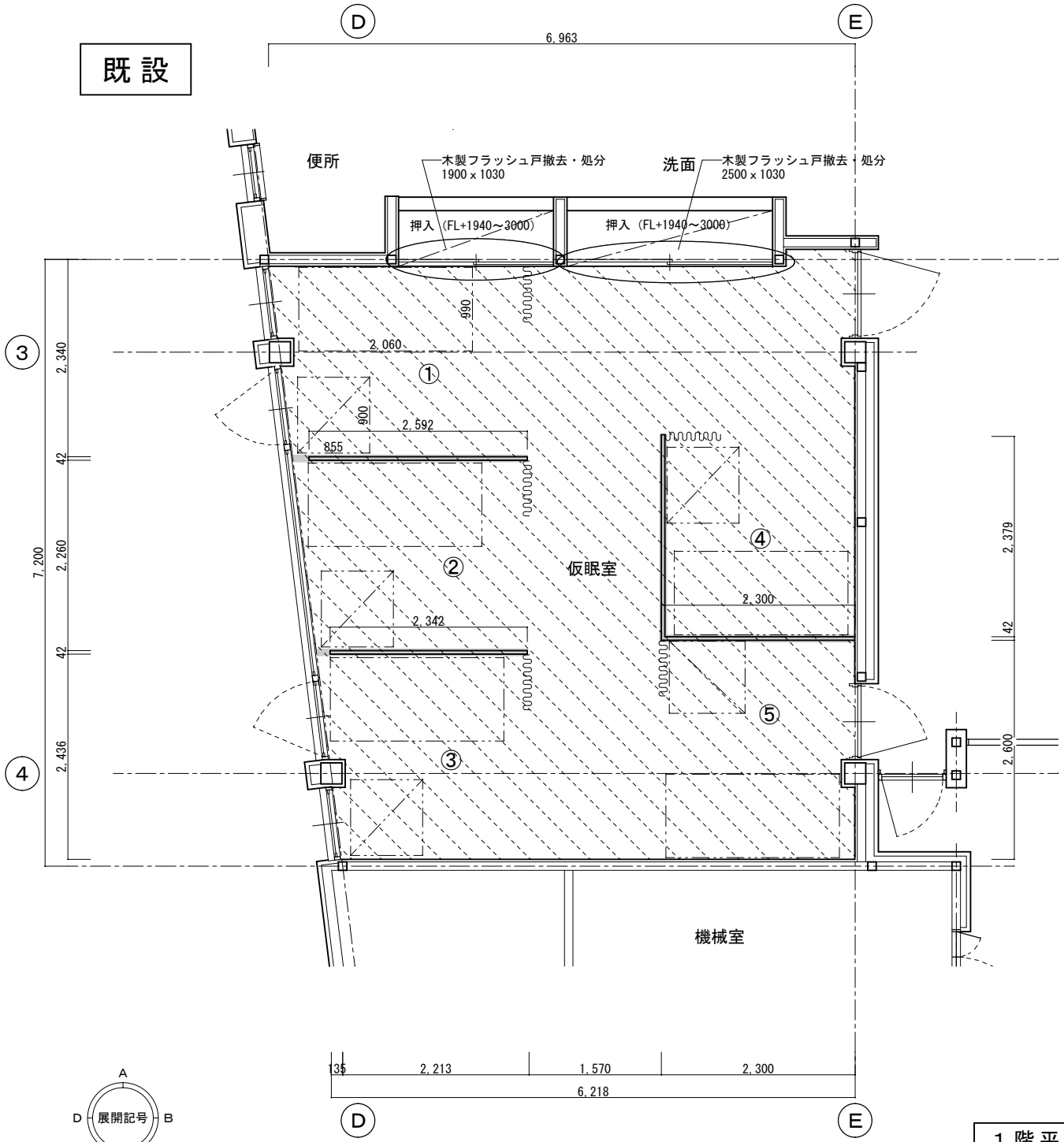
2 階 平面図 S=1/150

凡 例

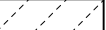
 : 床・天井仕上（天井LGS共）撤去範囲を示す。

 : 間仕切り 撤去範囲を示す（仮眠室出入口部カーテン共）
間仕切り H2.980 パネル部 H2.100

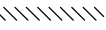
 : 既存備品は工事内にて移設・復旧を行う。




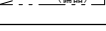
凡 例

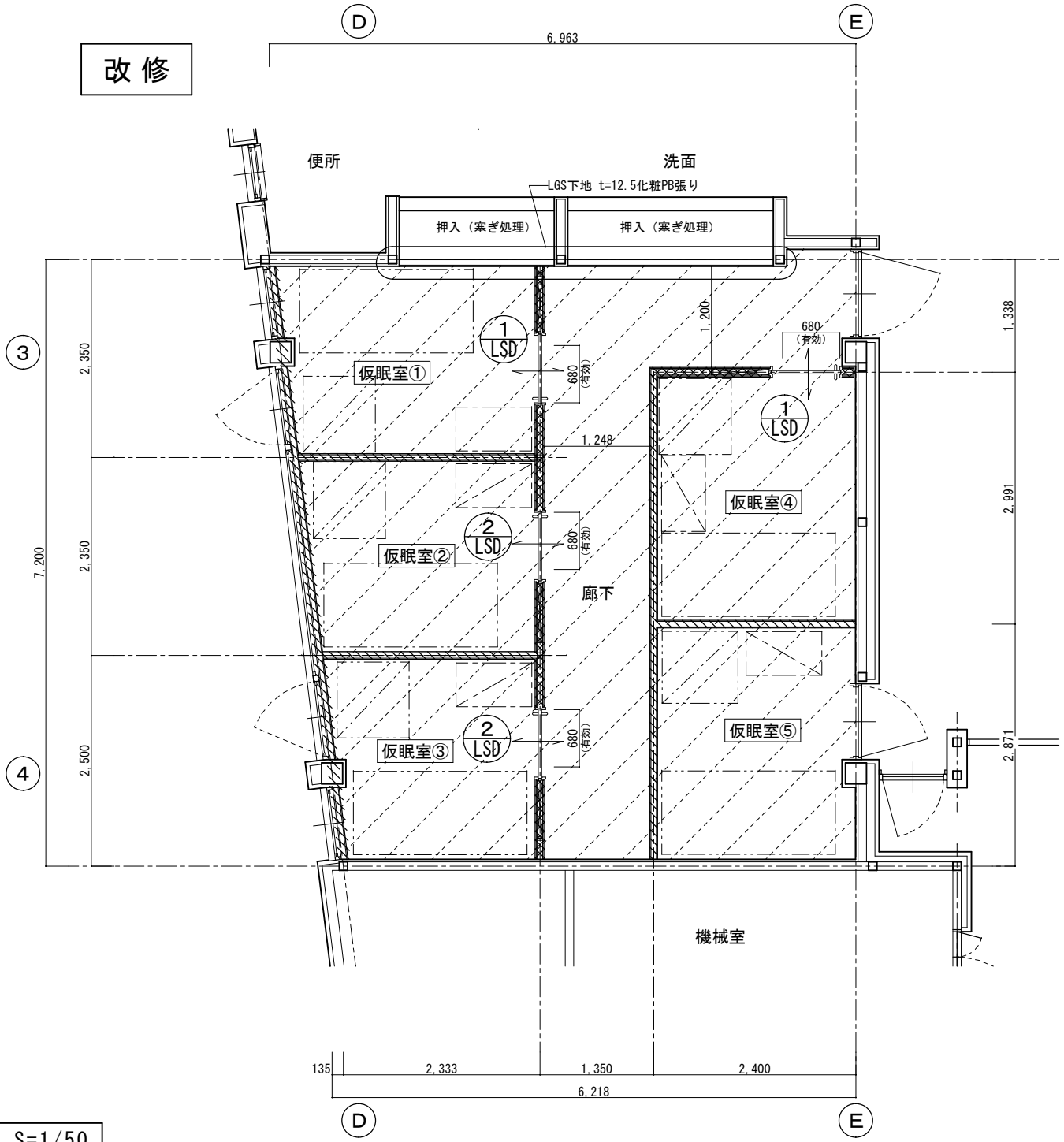
 : 床・天井仕上（天井LGS共）改修範囲を示す。

* 壁改修 周囲壁+柱型：既設のまま 全面クリーニング

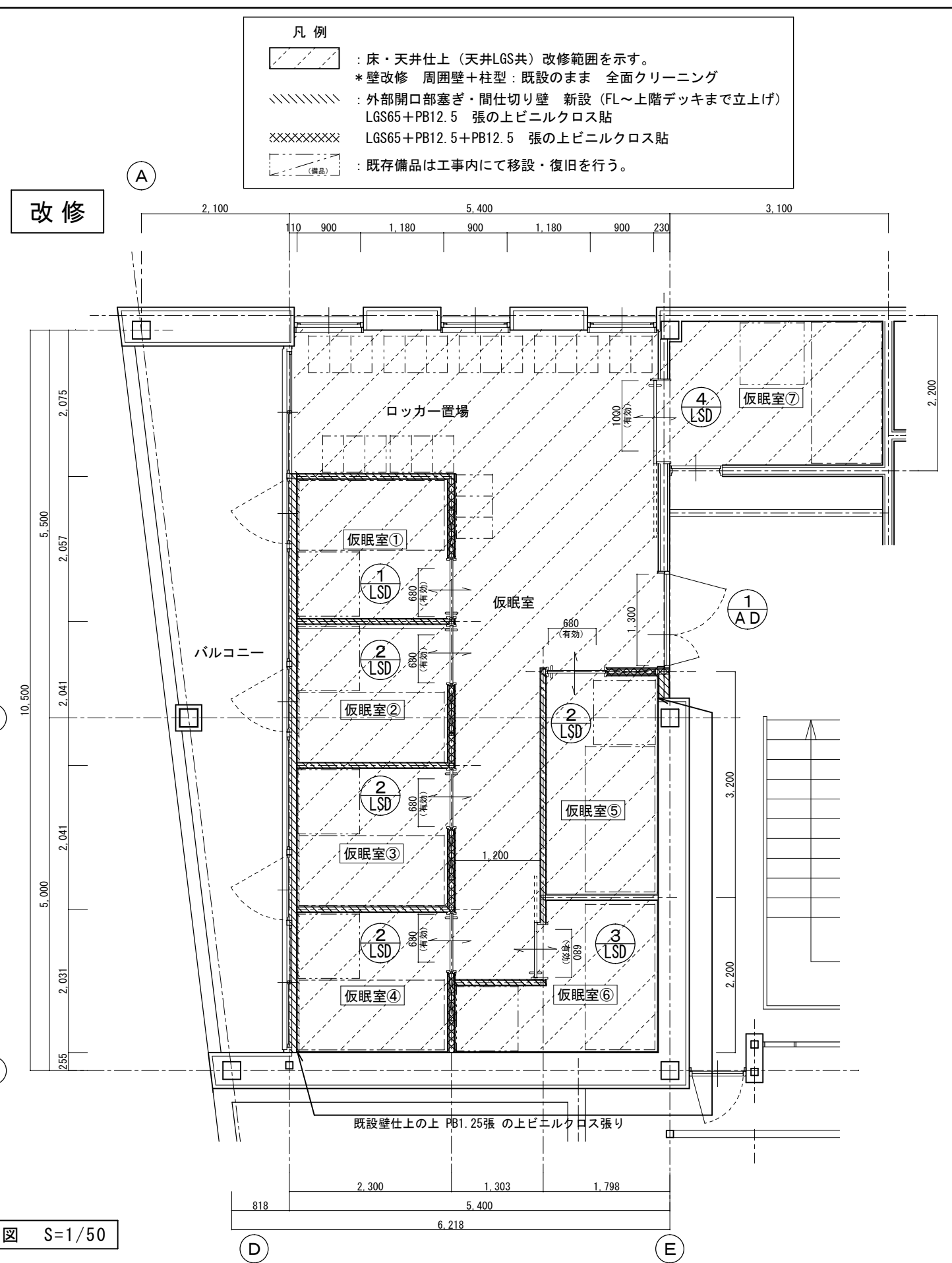
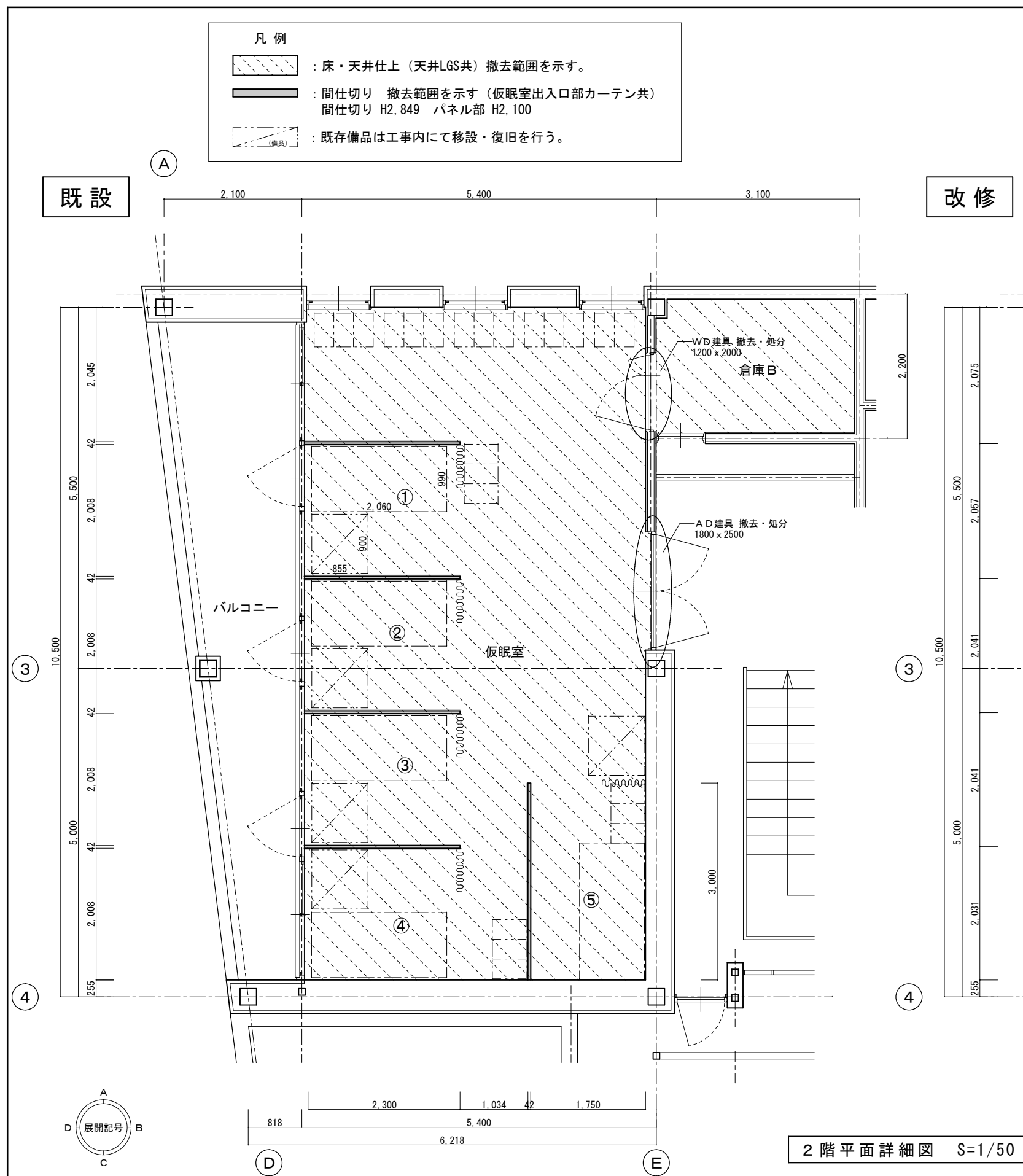
 : 外部開口部塞ぎ・間仕切り壁 新設 (FL～上階デッキまで立上げ)
LGS65+PB12.5 張の上ビニルクロス貼

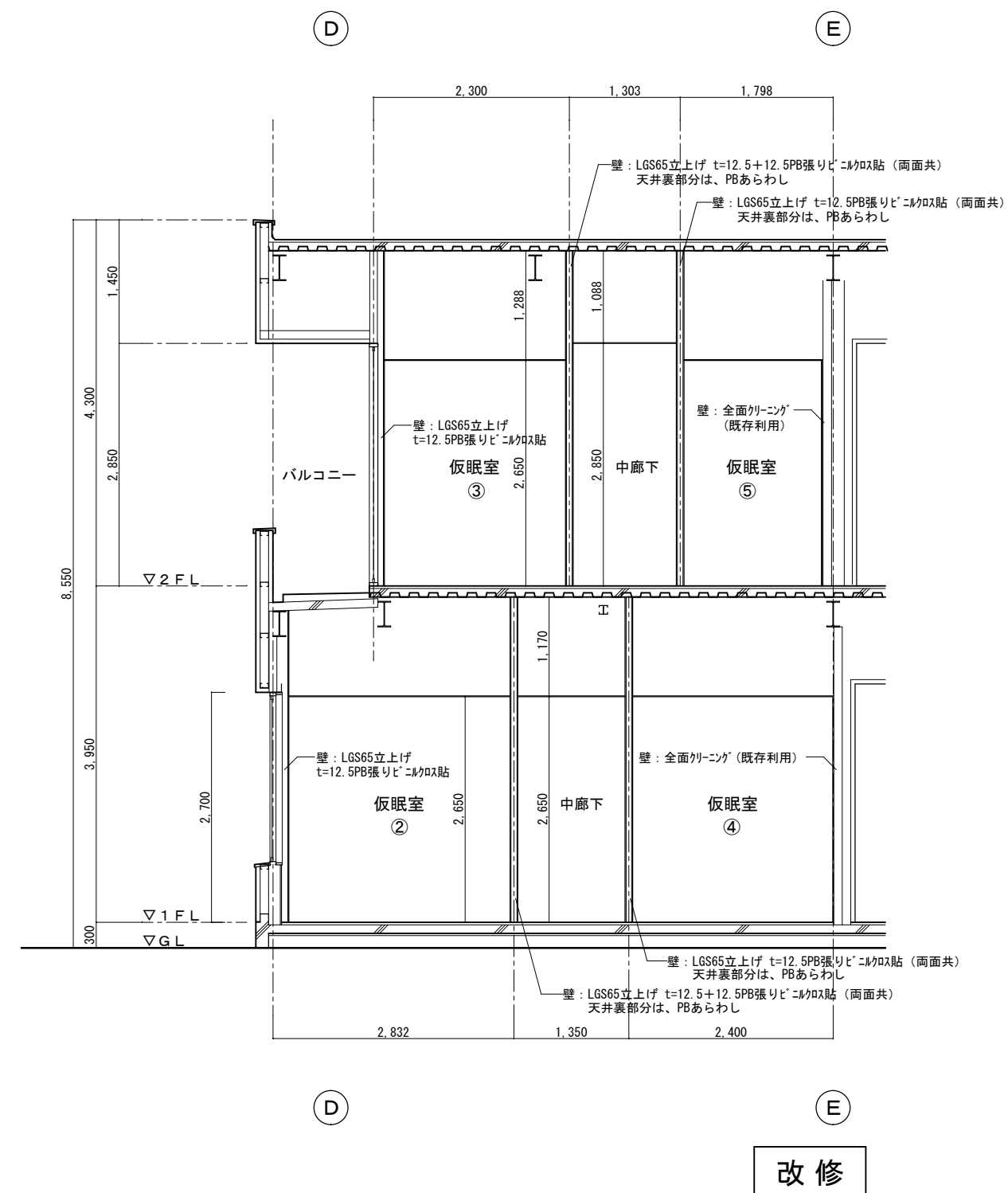
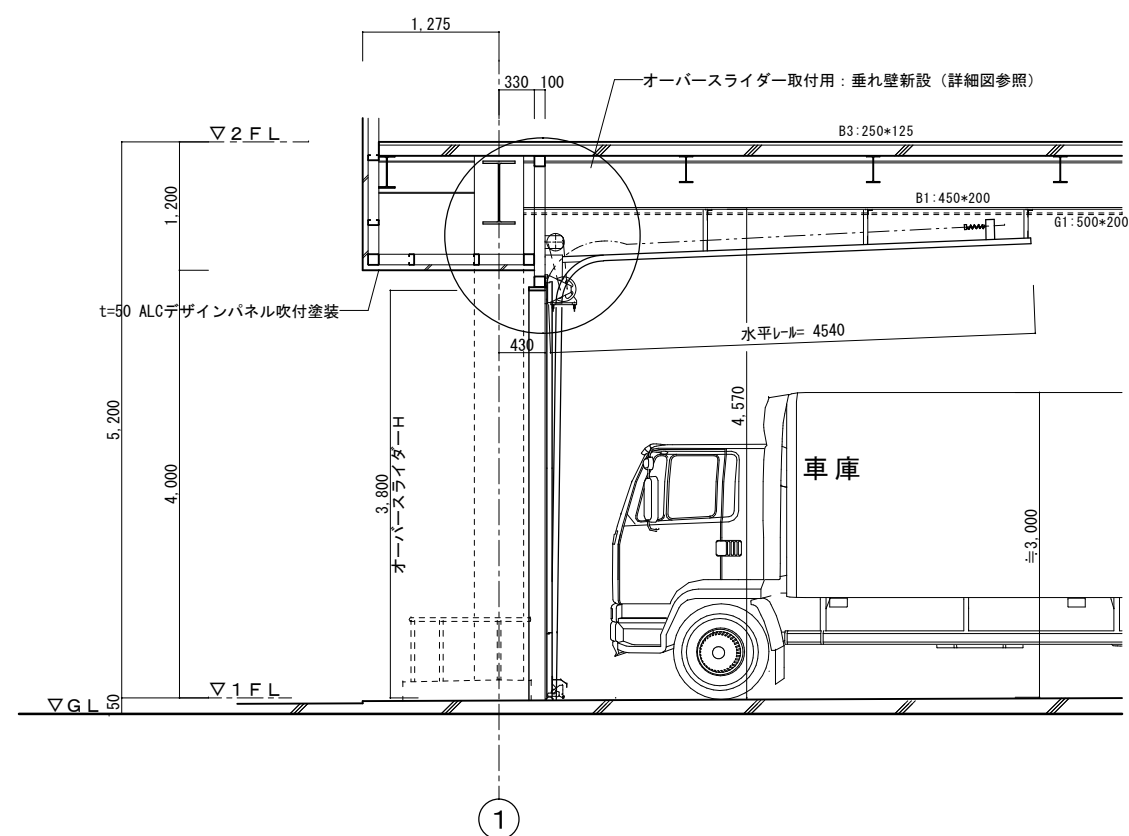
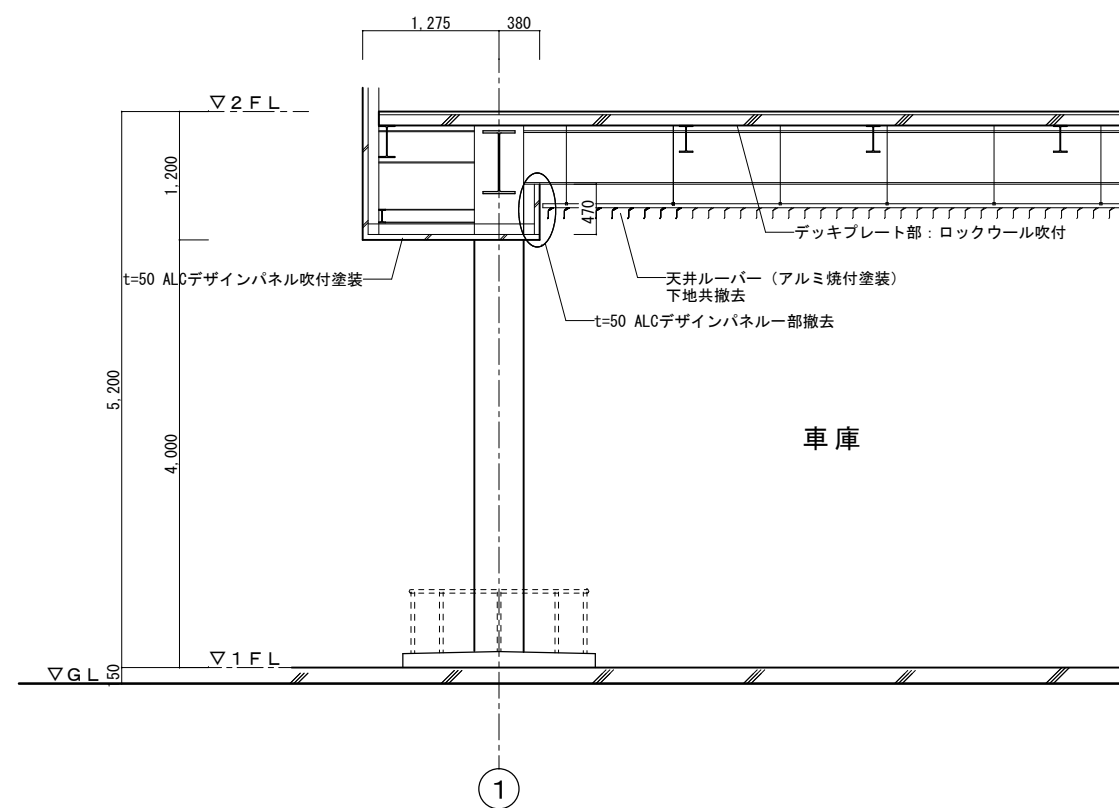
 : LGS65+PB12.5+PB12.5 張の上ビニルクロス貼

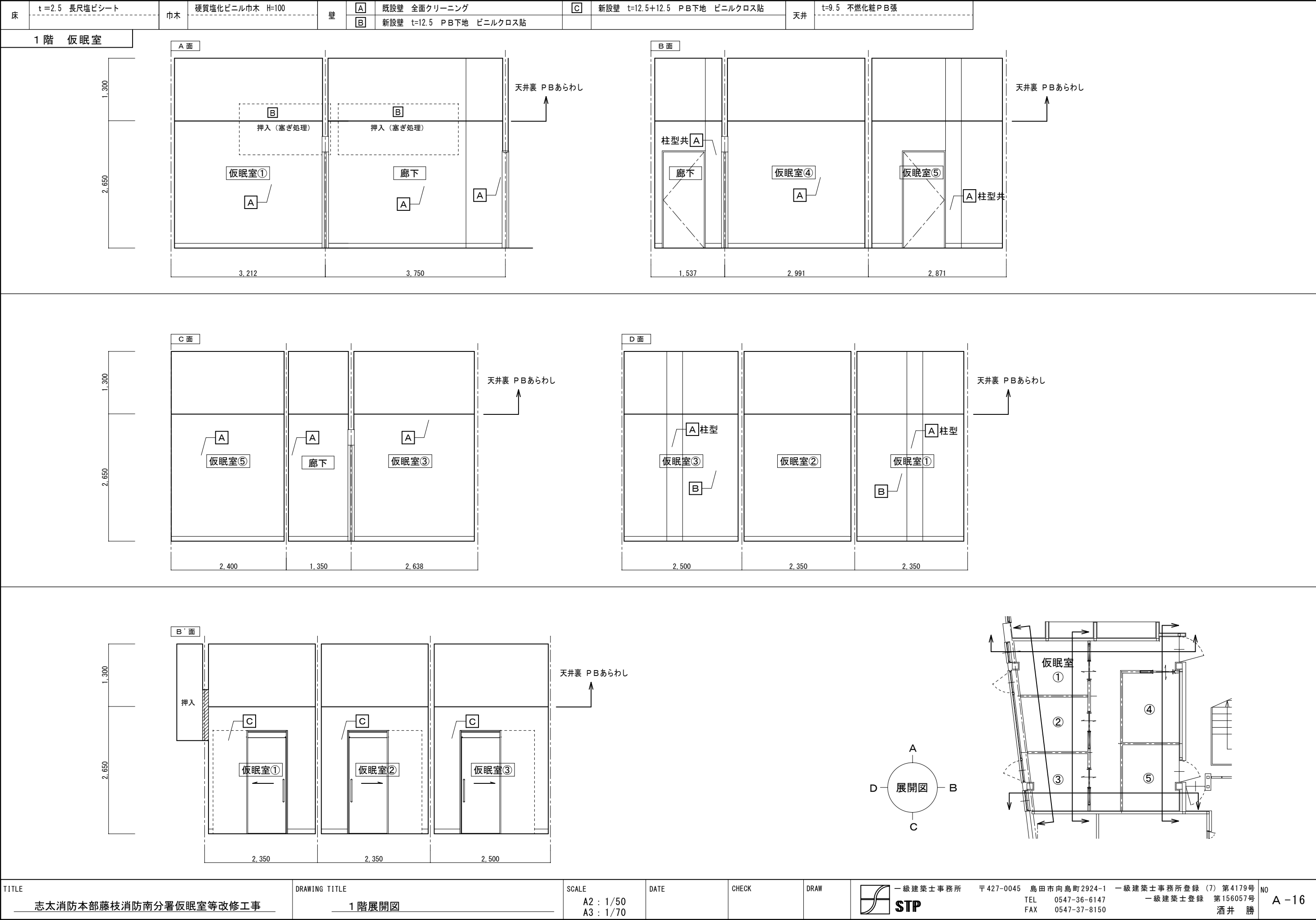
 : 既存備品は工事内にて移設・復旧を行う。



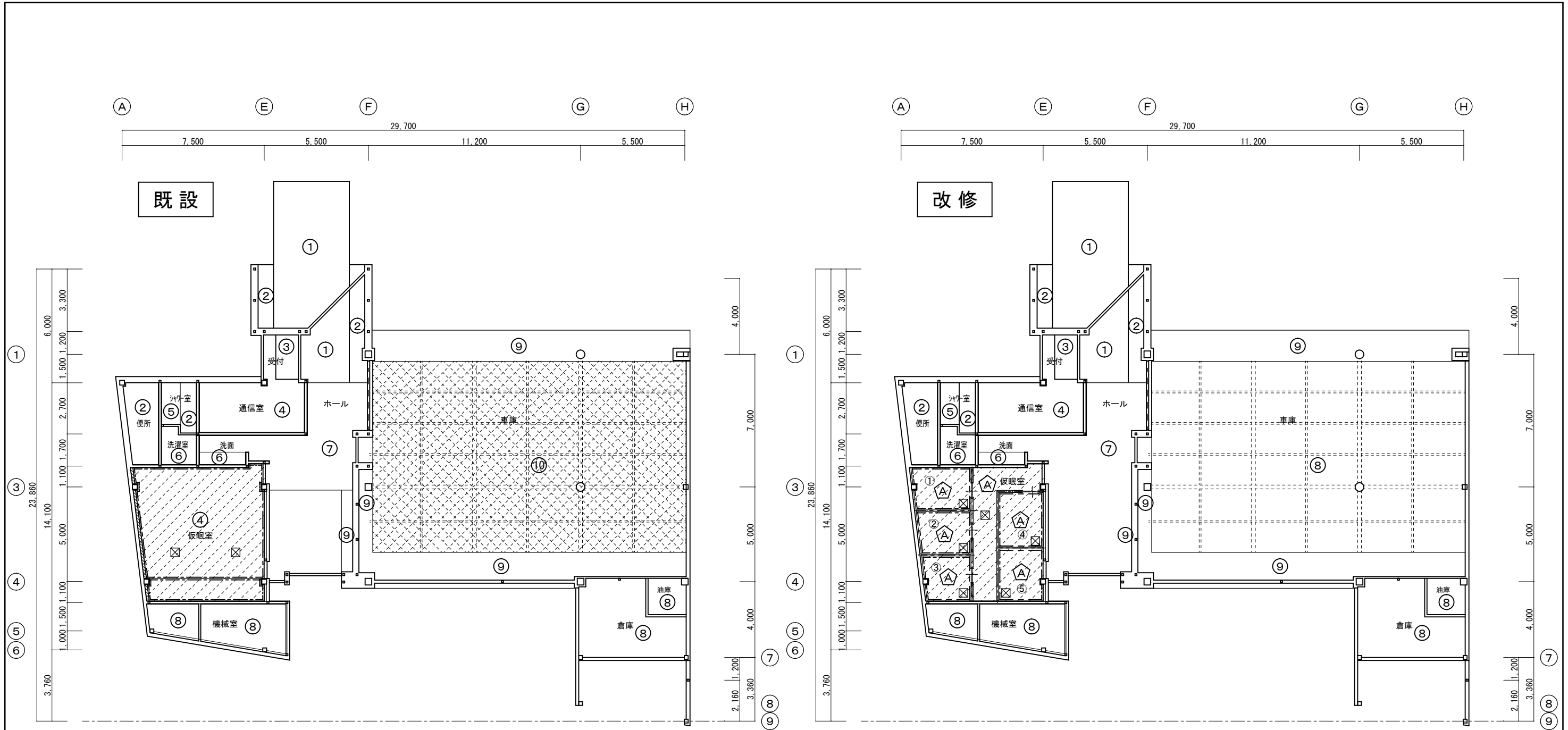
1 階平面詳細図 S=1/50



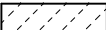


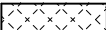





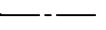


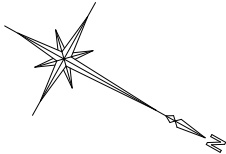
【工事範囲】

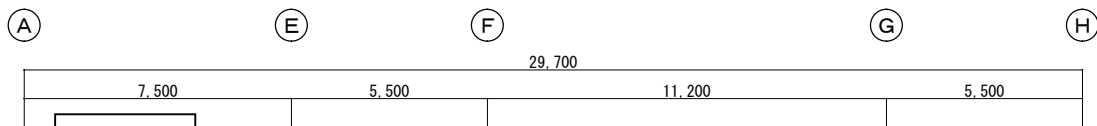
 天井仕上（天井LGS共）撤去・復旧範囲を示す。

 天井ルーバー（天井LGS共）撤去範囲を示す。

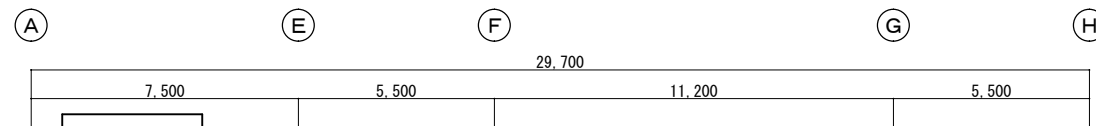
【 凡 例 】			
番 号	天 井 仕 上	番 号	天 井 仕 上
①	t=5.0 ドーム 樹脂ガラス	⑨	t=50 A L Cデザインパネル 吹付タイル
②	t=6.0 ケイカル板張 吹付タイル	⑩	天井ルーバー（アルミ板 焼付塗装）
③	t=3.0 アクリル板張		ブラインドボックス
④	t=15.0 岩綿吸音板 システム天井 Hパー工法		t=9.5 不燃化粧PB張
⑤	t=0.8 バスリブ天井（硬質塩ビ）		
⑥	t=9.0 PB下地 クロス貼		
⑦	t=9.0 PB下地 ビニルクロス貼		
⑧	ルーフデッキ表し		

点 検 口	
	□450 アルミ製 （額縁タイプ）
廻 り 縁	
	塩ビ製

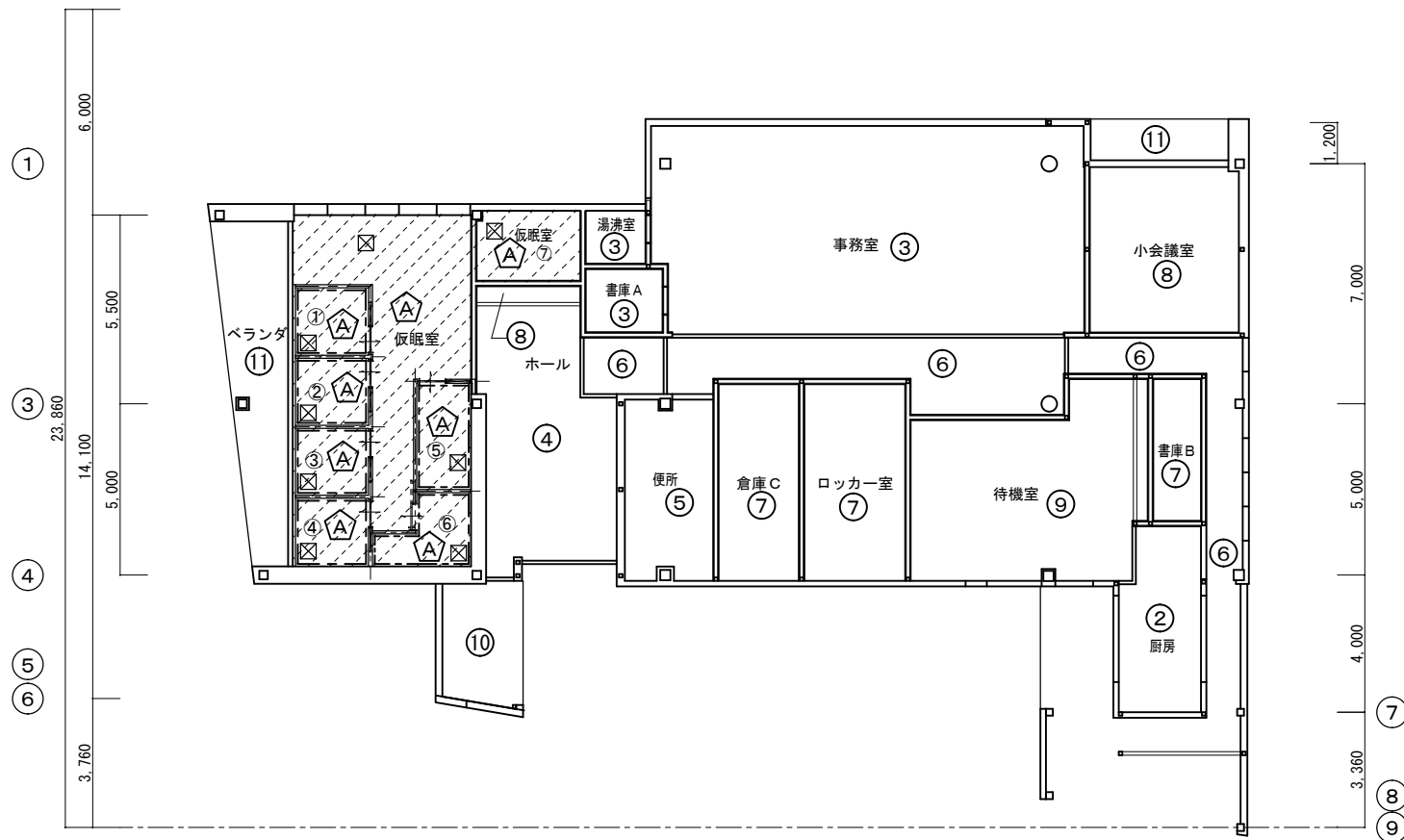
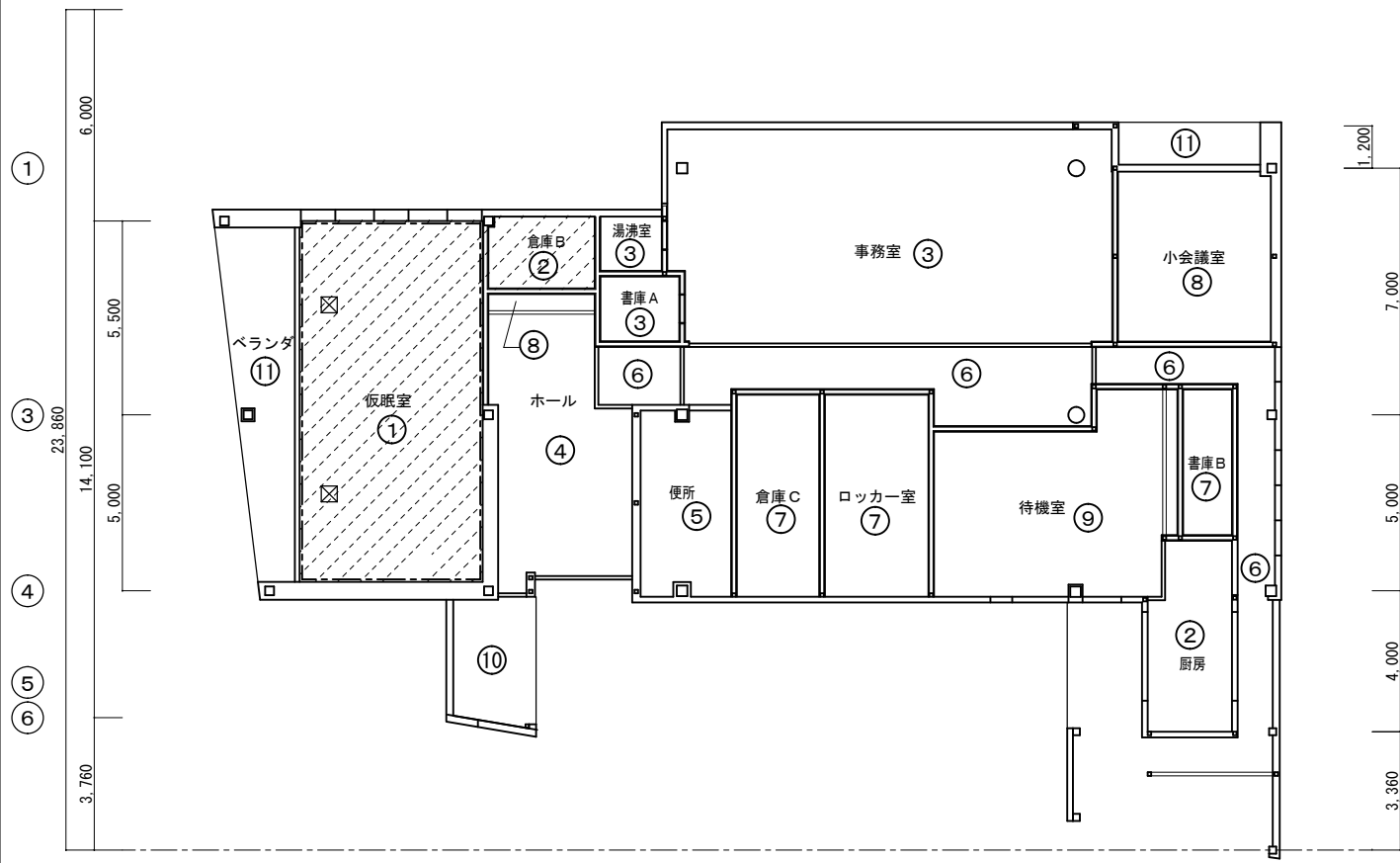




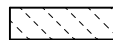
既 設



改 修



【 工事範囲 】



改修工事範囲

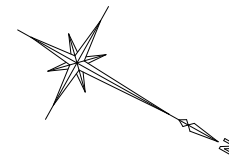
天井仕上（天井LGS共）撤去・復旧範囲を示す。

【 凡 例 】

番 号	天 井 仕 上	番 号	天 井 仕 上
①	t=15.0 岩綿吸音板 システム天井 シャドウタイプ	⑨	t=12.0 岩綿吸音板 直張り（クロス模様）
②	t=12.0 岩綿吸音板 直張り	⑩	エキスパンドメタル XG-11 T-45
③	t=12.0 岩綿吸音板 直張り（ストライプ模様）	⑪	t=50 A L Cデザインパネル 吹付タイル
④	アルミ光天井システム セルサイズ25mm		
⑤	t=6.0 ケイカル板張 吹付タイル		
⑥	t=15.0 岩綿吸音板 システム天井 Hバー工法	A	t=9.5 不燃化粧PB張
⑦	t=9.0 石膏系吸音板 直張り		
⑧	t=9.0 PB下地 ビニルクロス貼		

点 検 口	
	□450 アルミ製 （額縁タイプ）

廻 り 縁	
	塩ビ製



TITLE

志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事

DRAWING TITLE

2階天井伏図

SCALE

A2 : 1/150
A3 : 1/210

DATE

CHECK

DRAW



一級建築士事務所

〒427-0045

島田市向島町2924-1

TEL 0547-36-6147

FAX 0547-37-8150

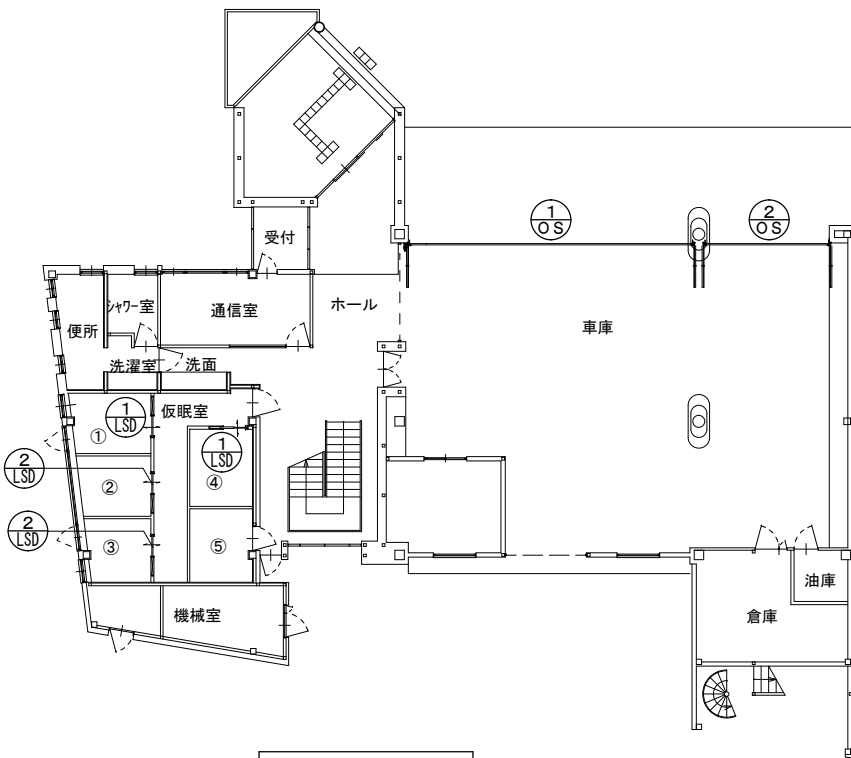
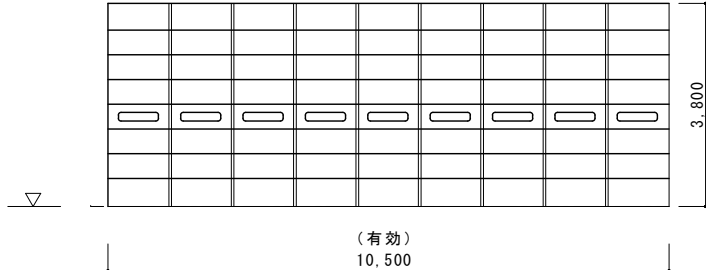
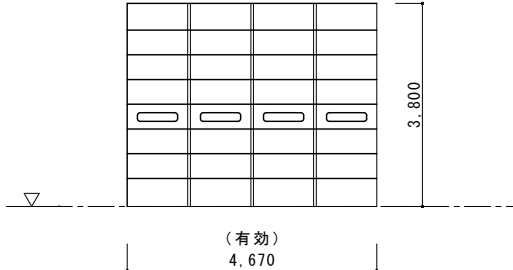
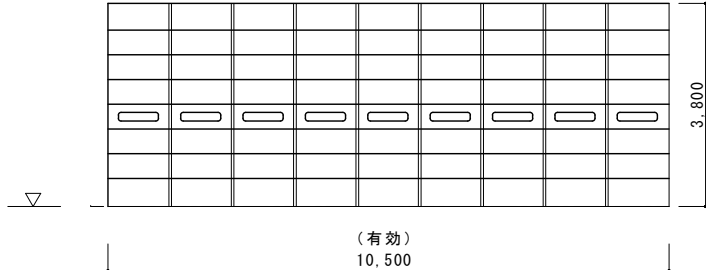
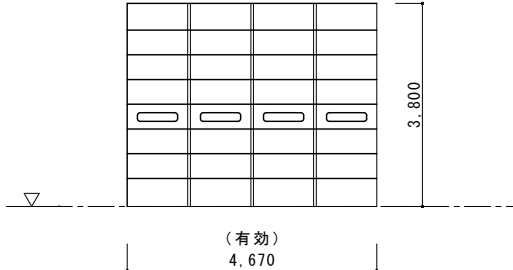
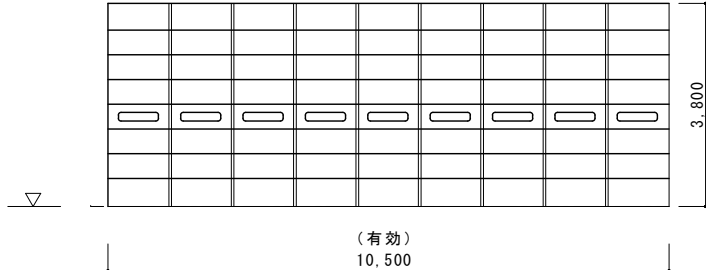
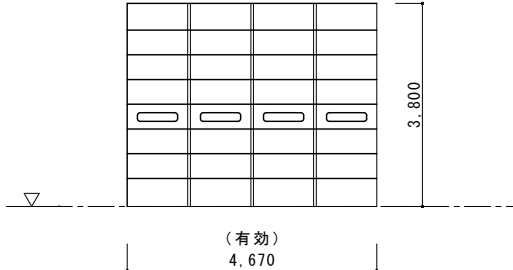
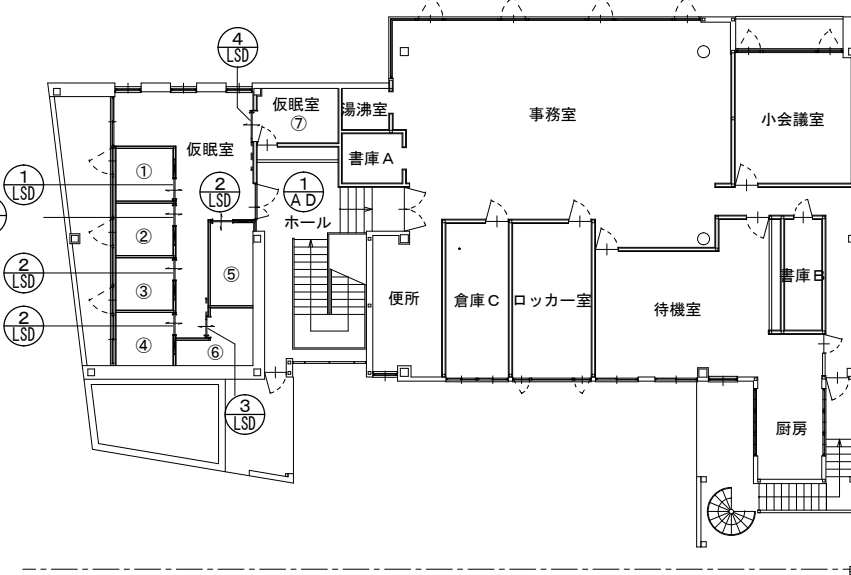
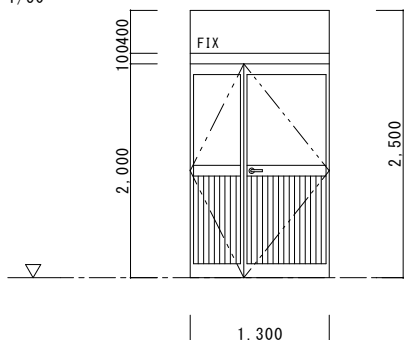
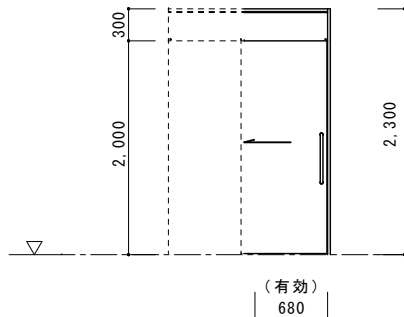
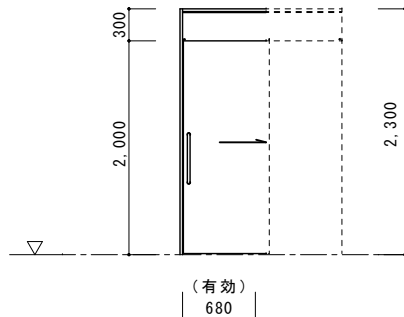
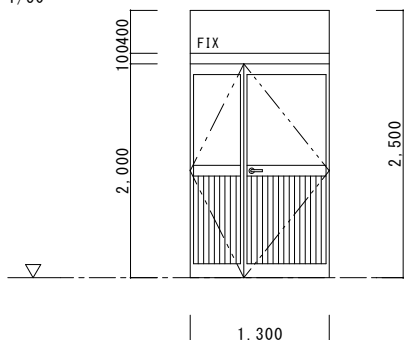
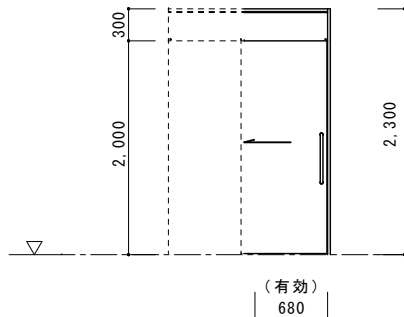
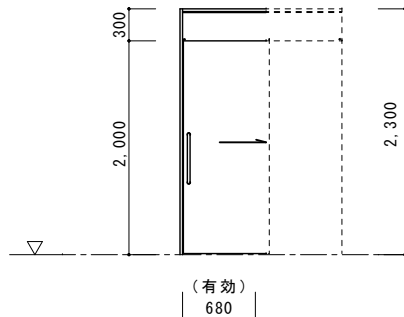
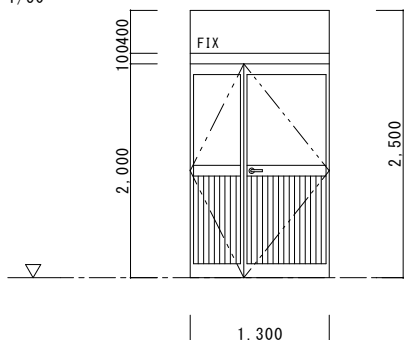
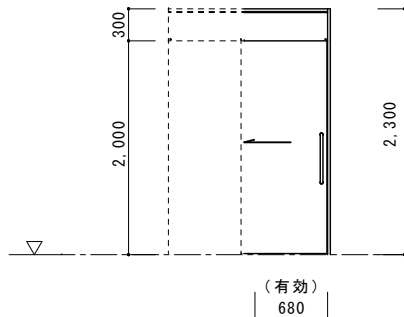
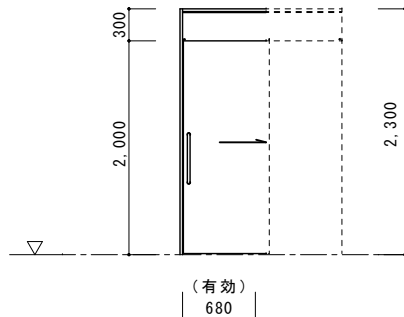
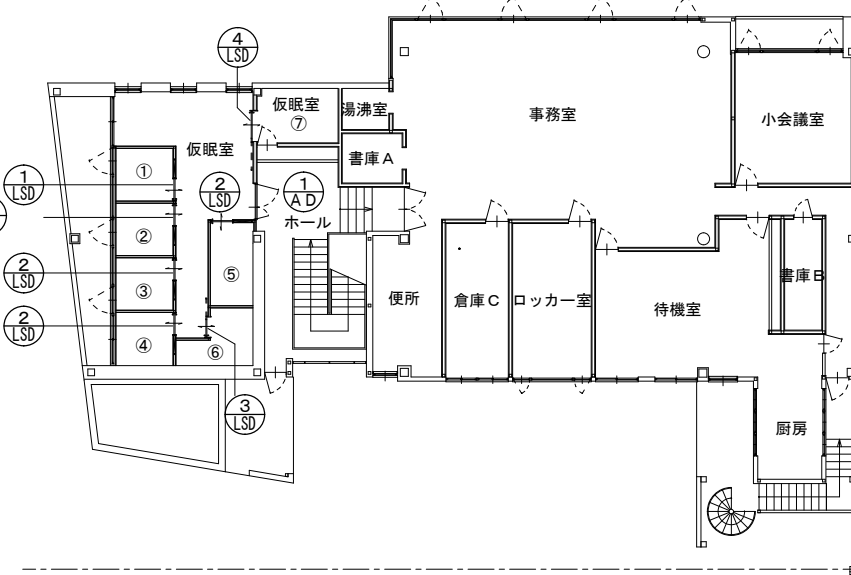
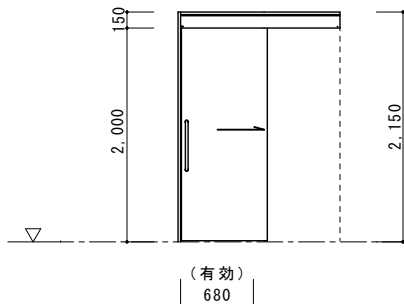
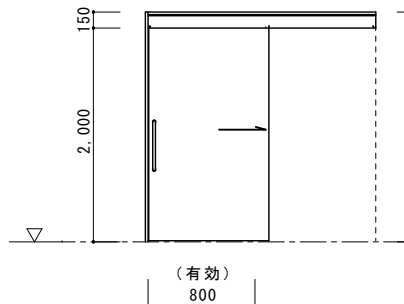
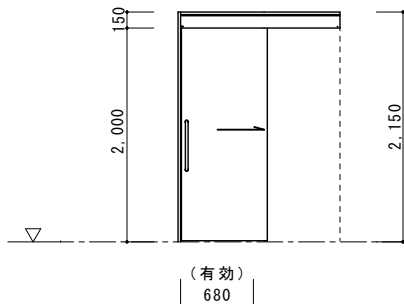
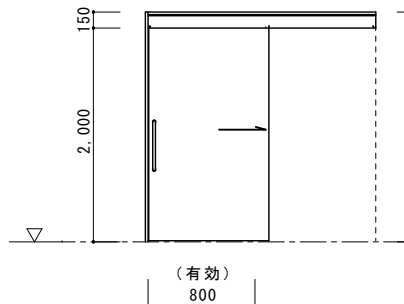
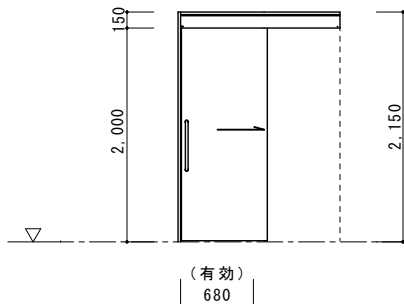
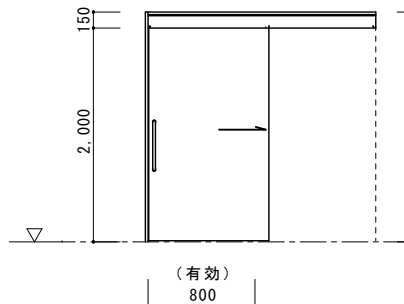
一級建築士事務所登録 (7) 第4179号

一級建築士登録 第156057号

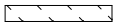
酒井 勝

NO

A-19

 <p>1 階キープラン</p>	<table><tr><td>符号・場所・個数</td><td>① 1 階 車庫</td><td>1</td><td>② OS</td><td>1 階 車庫</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>寸 法</td><td colspan="3">1 0 , 5 0 0 × 3 , 8 0 0</td><td colspan="3">4 , 6 7 0 × 3 , 8 0 0</td></tr><tr><td>形 態</td><td colspan="3">オーバースライダー電動チェーン式</td><td colspan="3">オーバースライダー電動チェーン式</td></tr><tr><td>仕上・見込</td><td>アルミ製 t=0. 6</td><td>扉見込：</td><td></td><td>アルミ製 t=0. 6</td><td>扉見込：</td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td colspan="3">明り窓 アクリル製</td><td colspan="3">明り窓 アクリル製</td></tr><tr><td>建具金物</td><td colspan="3">標準金物一式、チェーン</td><td colspan="3">標準金物一式、チェーン</td></tr><tr><td>備 考</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td rowspan="2">姿 図</td><td colspan="3">1/100</td><td colspan="3">1/100</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>基準 F L</td><td colspan="3">▽</td><td colspan="3">▽</td></tr></table>										符号・場所・個数	① 1 階 車庫	1	② OS	1 階 車庫	1		寸 法	1 0 , 5 0 0 × 3 , 8 0 0			4 , 6 7 0 × 3 , 8 0 0			形 態	オーバースライダー電動チェーン式			オーバースライダー電動チェーン式			仕上・見込	アルミ製 t=0. 6	扉見込：		アルミ製 t=0. 6	扉見込：		ガラス	明り窓 アクリル製			明り窓 アクリル製			建具金物	標準金物一式、チェーン			標準金物一式、チェーン			備 考							姿 図	1/100			1/100									基準 F L	▽			▽																																
	符号・場所・個数	① 1 階 車庫	1	② OS	1 階 車庫	1																																																																																																							
寸 法	1 0 , 5 0 0 × 3 , 8 0 0			4 , 6 7 0 × 3 , 8 0 0																																																																																																									
形 態	オーバースライダー電動チェーン式			オーバースライダー電動チェーン式																																																																																																									
仕上・見込	アルミ製 t=0. 6	扉見込：		アルミ製 t=0. 6	扉見込：																																																																																																								
ガラス	明り窓 アクリル製			明り窓 アクリル製																																																																																																									
建具金物	標準金物一式、チェーン			標準金物一式、チェーン																																																																																																									
備 考																																																																																																													
姿 図	1/100			1/100																																																																																																									
																																																																																																													
基準 F L	▽			▽																																																																																																									
 <p>2 階キープラン</p>	<table><tr><td>符号・場所・個数</td><td>① AD</td><td>1 階 救急仮眠室 入口</td><td>1</td><td>① LSD</td><td>1 階仮眠室①・④ 2 階仮眠室① 入口</td><td>3</td><td>② LSD</td><td>1 階仮眠室②・③ 2 階仮眠室②・③・④・⑤ 入口</td><td>6</td></tr><tr><td>寸 法</td><td colspan="3">1 , 3 0 0 × 2 , 5 0 0</td><td colspan="3">1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0</td><td colspan="3">1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0</td></tr><tr><td>形 態</td><td colspan="3">ランマ F I X 親子開き戸</td><td colspan="3">スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）</td><td colspan="3">スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）</td></tr><tr><td>仕上・見込</td><td>アルミサッシュ （カラー）</td><td>7 0</td><td></td><td>化粧銅板 t=0. 5</td><td>扉見込：1 2 0</td><td></td><td>化粧銅板 t=0. 5</td><td>扉見込：1 2 0</td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td colspan="3">t=4.0 F L</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>建具金物</td><td colspan="3">レバーハンドル、丁番、ドアチェック</td><td colspan="3">標準金物一式、ステンレス製沓摺</td><td colspan="3">標準金物一式、ステンレス製沓摺</td></tr><tr><td>備 考</td><td colspan="3">腰：アルミパネル、付属金物一式</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td rowspan="2">姿 図</td><td colspan="3">1/50</td><td colspan="3">1/50</td><td colspan="3">1/50</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>基準 F L</td><td colspan="3">▽</td><td colspan="3">▽</td><td colspan="3">▽</td></tr></table>										符号・場所・個数	① AD	1 階 救急仮眠室 入口	1	① LSD	1 階仮眠室①・④ 2 階仮眠室① 入口	3	② LSD	1 階仮眠室②・③ 2 階仮眠室②・③・④・⑤ 入口	6	寸 法	1 , 3 0 0 × 2 , 5 0 0			1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0			1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0			形 態	ランマ F I X 親子開き戸			スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）			スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）			仕上・見込	アルミサッシュ （カラー）	7 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 2 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 2 0		ガラス	t=4.0 F L									建具金物	レバーハンドル、丁番、ドアチェック			標準金物一式、ステンレス製沓摺			標準金物一式、ステンレス製沓摺			備 考	腰：アルミパネル、付属金物一式									姿 図	1/50			1/50			1/50												基準 F L	▽			▽			▽		
	符号・場所・個数	① AD	1 階 救急仮眠室 入口	1	① LSD	1 階仮眠室①・④ 2 階仮眠室① 入口	3	② LSD	1 階仮眠室②・③ 2 階仮眠室②・③・④・⑤ 入口	6																																																																																																			
寸 法	1 , 3 0 0 × 2 , 5 0 0			1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0			1 , 5 0 0 × 2 , 3 0 0																																																																																																						
形 態	ランマ F I X 親子開き戸			スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）			スチール製軽量引込引戸（戸袋タイプ）																																																																																																						
仕上・見込	アルミサッシュ （カラー）	7 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 2 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 2 0																																																																																																					
ガラス	t=4.0 F L																																																																																																												
建具金物	レバーハンドル、丁番、ドアチェック			標準金物一式、ステンレス製沓摺			標準金物一式、ステンレス製沓摺																																																																																																						
備 考	腰：アルミパネル、付属金物一式																																																																																																												
姿 図	1/50			1/50			1/50																																																																																																						
																																																																																																													
基準 F L	▽			▽			▽																																																																																																						
 <p>改 修</p>	<table><tr><td>符号・場所・個数</td><td>③ LSD</td><td>2 階 仮眠室⑥</td><td>1</td><td>④ LSD</td><td>2 階 仮眠室⑦</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>寸 法</td><td colspan="3">1 , 5 0 0 × 2 , 1 5 0</td><td colspan="3">2 , 1 0 0 × 2 , 1 5 0</td><td></td></tr><tr><td>形 態</td><td colspan="3">スチール製軽量引戸</td><td colspan="3">スチール製軽量引戸</td><td></td></tr><tr><td>仕上・見込</td><td>化粧銅板 t=0. 5</td><td>扉見込：1 0 0</td><td></td><td>化粧銅板 t=0. 5</td><td>扉見込：1 0 0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td></td></tr><tr><td>建具金物</td><td colspan="3">標準金物一式、ステンレス製沓摺</td><td colspan="3">標準金物一式、ステンレス製沓摺</td><td></td></tr><tr><td>備 考</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">姿 図</td><td colspan="3">1/50</td><td colspan="3">1/50</td><td></td></tr><tr><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td></td></tr><tr><td>基準 F L</td><td colspan="3">▽</td><td colspan="3">▽</td><td></td></tr></table>										符号・場所・個数	③ LSD	2 階 仮眠室⑥	1	④ LSD	2 階 仮眠室⑦	1		寸 法	1 , 5 0 0 × 2 , 1 5 0			2 , 1 0 0 × 2 , 1 5 0				形 態	スチール製軽量引戸			スチール製軽量引戸				仕上・見込	化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 0 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 0 0			ガラス								建具金物	標準金物一式、ステンレス製沓摺			標準金物一式、ステンレス製沓摺				備 考								姿 図	1/50			1/50											基準 F L	▽			▽																							
	符号・場所・個数	③ LSD	2 階 仮眠室⑥	1	④ LSD	2 階 仮眠室⑦	1																																																																																																						
寸 法	1 , 5 0 0 × 2 , 1 5 0			2 , 1 0 0 × 2 , 1 5 0																																																																																																									
形 態	スチール製軽量引戸			スチール製軽量引戸																																																																																																									
仕上・見込	化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 0 0		化粧銅板 t=0. 5	扉見込：1 0 0																																																																																																								
ガラス																																																																																																													
建具金物	標準金物一式、ステンレス製沓摺			標準金物一式、ステンレス製沓摺																																																																																																									
備 考																																																																																																													
姿 図	1/50			1/50																																																																																																									
																																																																																																													
基準 F L	▽			▽																																																																																																									

TITLE	DRAWING TITLE	SCALE	DATE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 STP	〒427-0045 島田市向島町2924-1 TEL 0547-36-6147 FAX 0547-37-8150	一級建築士事務所登録（7）第4179号 一級建築士登録 第156057号 酒井 勝	NO A-20
志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事	改修 建具表	A2：1/50 1/100 A3：1/70 1/140							

凡 例		
記 号	名 称	参考仮設数量
-----	ガードフェンス H=1800	—
	工事用車両駐車場 (別敷地にて対応する)	—

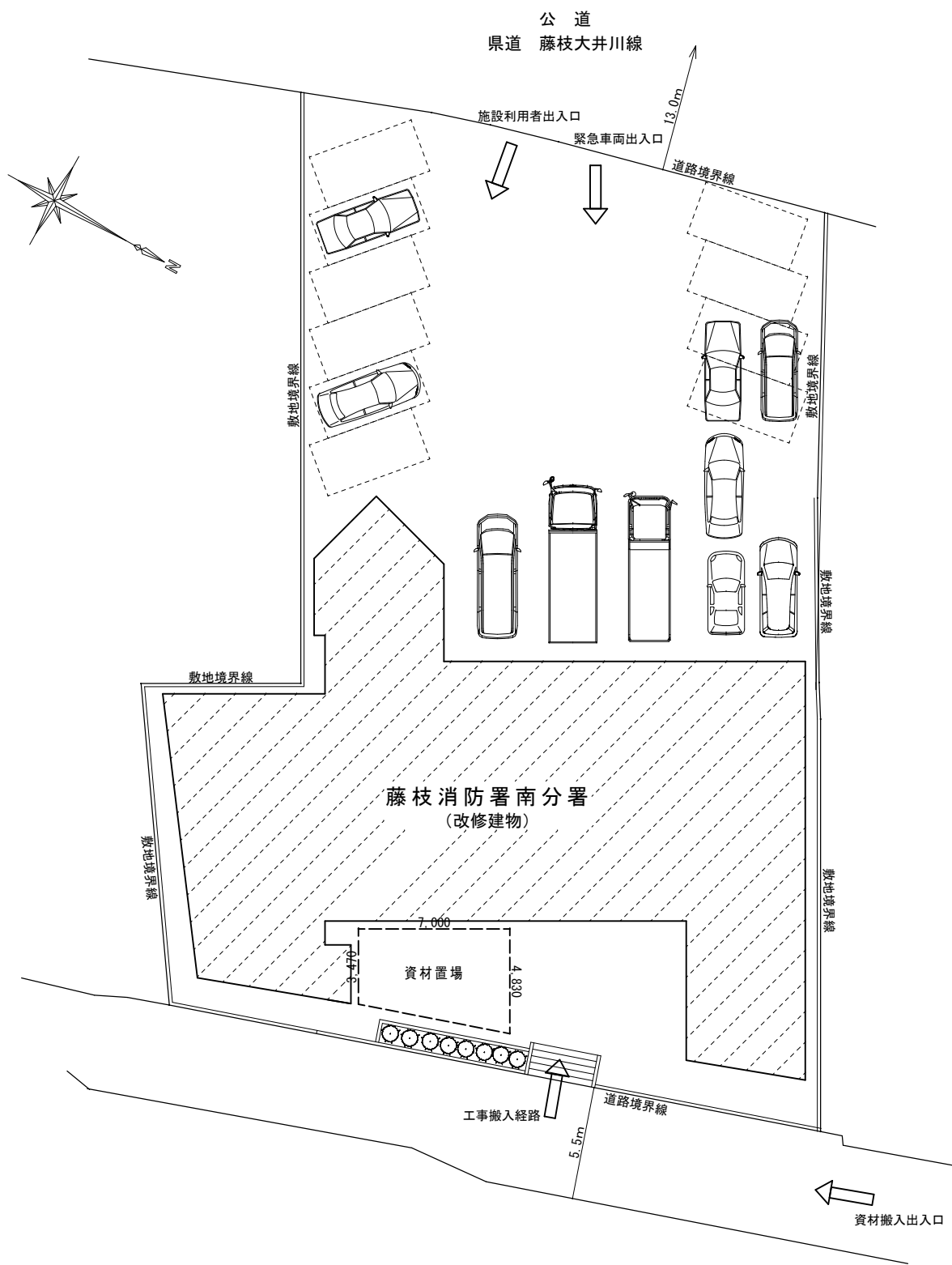
- 安全対策
- 1、仮設設置に際して、必要な安全対策（落下物防止を含む）を施すこと。

2、施工中の敷地内の通行について、第三者被害が発生しないように留意すること。

3、施工中の敷地内の通行後は現状復旧すること。

4、作業員の施設内への主な動線は、内部階段を使用できる。

5、施設内を動線等で利用する場合は、施設管理者と協議すること。また、使用後は適宜清掃すること。



配置図 S=1/200

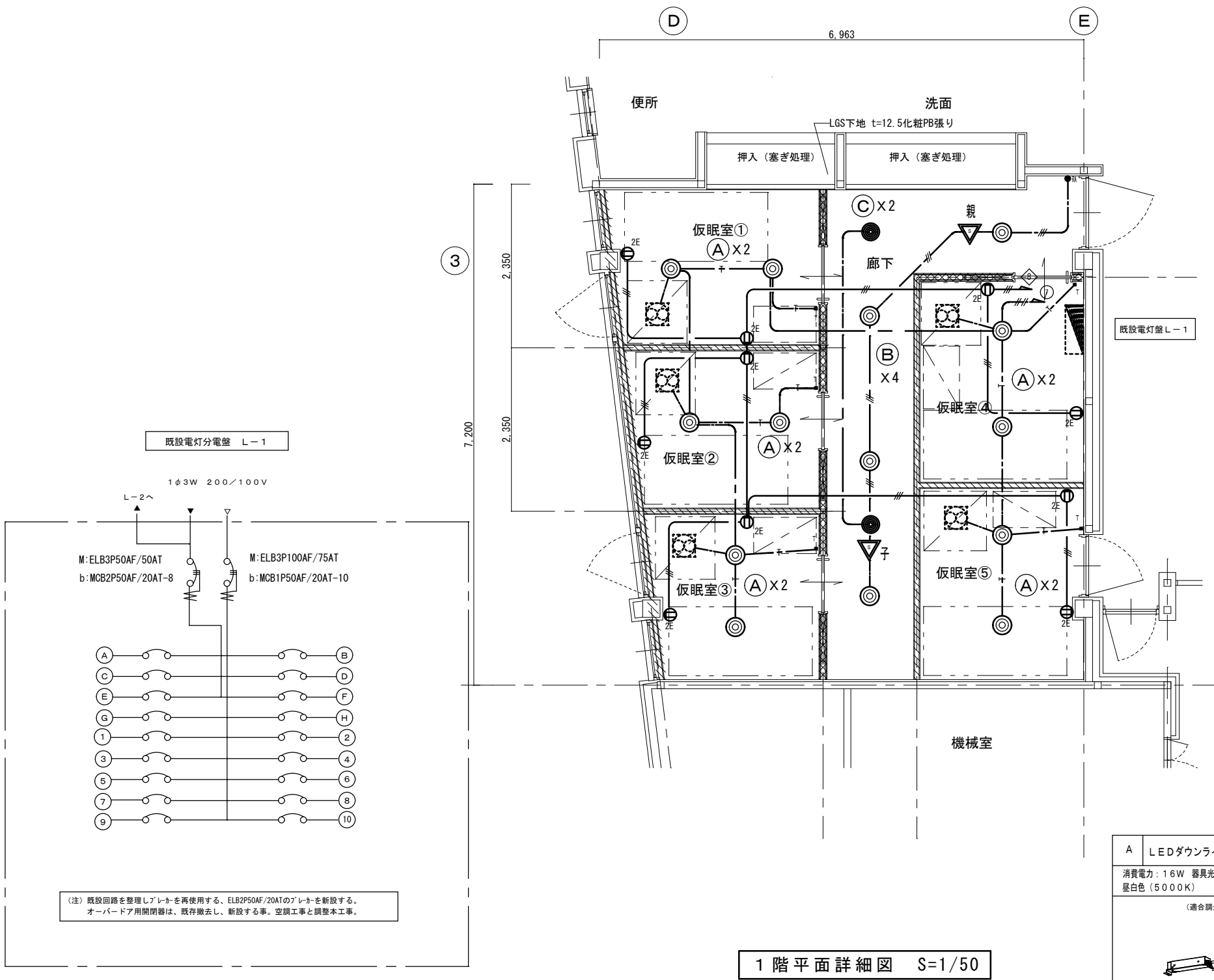
注記

1. 配線表記他	(注記) 特記なき場合下記による。
	隠蔽配線
	天井配管
	EM-EEF1. 6-2C
	EM-EEF1. 6-3C
	EM-EEF2. 0-3C
	EM-EEF2. 0-3C
	EM-EEF2. 0-4C
	EM-EEF2. 0-3C E (25)
	EM-EEF2. 0-3C FCPEE0. 9-1P (MM1-Bセパレータ付) PF (28) X2
	EM-EEF2. 0-3C+2C FCPEE0. 9-1P (MM1-Bセパレータ付) PF (28) X2

凡例

●	埋込スイッチ 1P15AX1
●T	調光スイッチ (0~100%) 1P15AX1
■T	調光スイッチ (0~100%) 1P15AX1 (露出用)
T	(上記適合調光器 NQ21506相当品)
Ⓜ2E	埋込コンセント 2P15AX2 E付
ⓂWP	防水コンセント 2P20AX2E、ET付
▽親	熱線センサー付自動スイッチ (親)
▽子	熱線センサー付自動スイッチ (子)
●RA	熱線センサー用切替スイッチ (1回路用)

- 二重天井内はケーブル工事とし、立下げ配線は配管にて保護すること、但し△が記載の部分は、モール保護すること。
- 隣接する室に於いて背合わせでボックスを取付ける場合は十分な隔離をとること。
- 配線配管は全て天井内施工とする。
- 図面上に表記が無くとも防火区画、延焼ライン貫通部は区画貫通処理を施すこと。
- 図中表記の○は、非常灯 2lx設定範囲を表す。

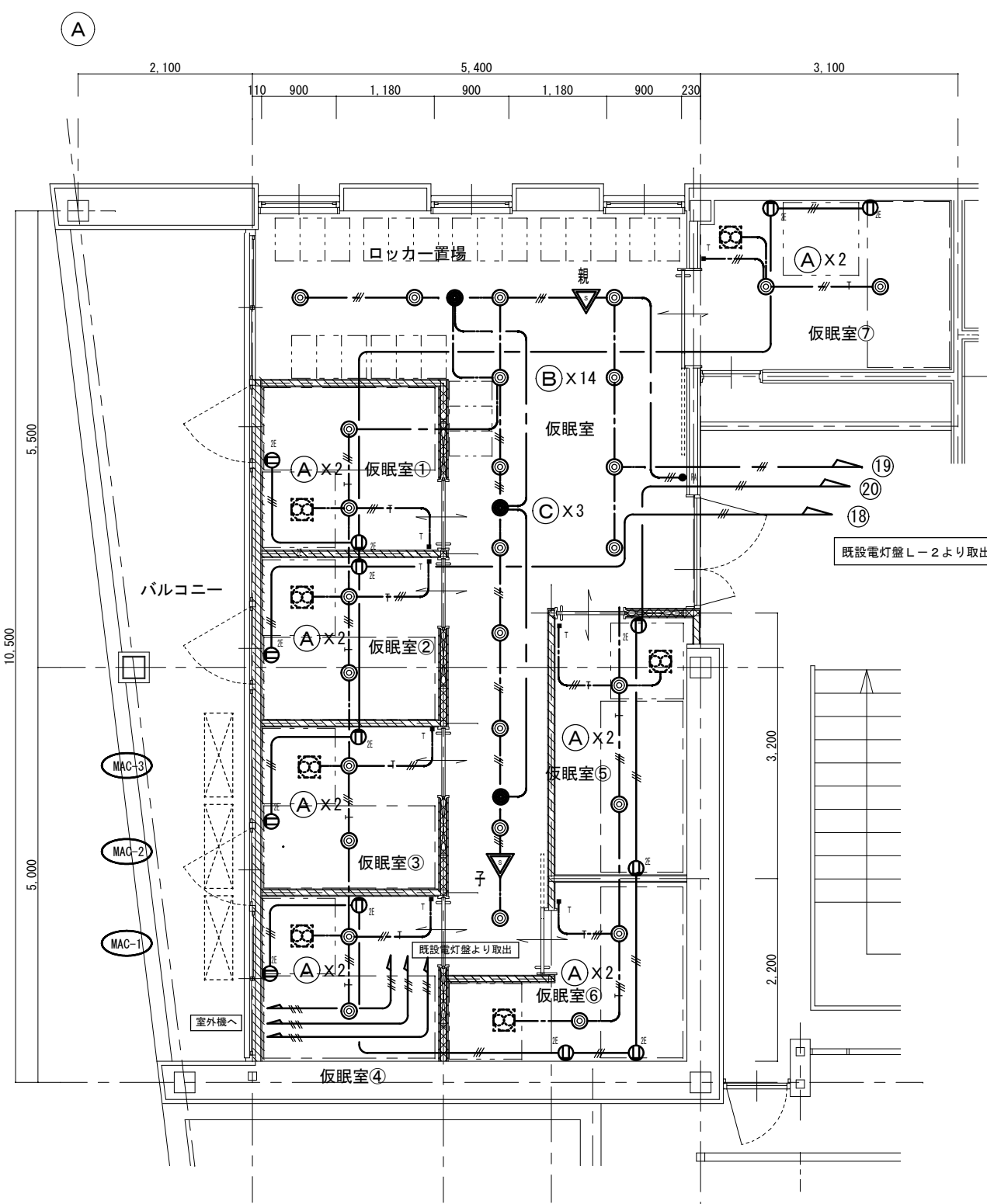


1 階平面詳細図 S=1/50

A	LEDダウンライト (調光・中角タイプ)
消費電力: 16W 器具光束: 2085lm (1~100%) 昼白色 (5000K) 100V 埋込穴200φ	
(適合調光器 NQ21506相当品)	
NTS72230S 相当品 20台 NTS90200-LJ9 相当品	

B	LEDダウンライト (中角タイプ)
消費電力: 28W 器具光束: 1870lm 昼白色 (3000K) 100V 埋込穴200φ	
NNY65923 相当品 3台	

C	LEDダウンライト非常照明 LED 1.0W
バッテリー内蔵 100V埋込穴100φ	
K1-LRS11-2 3台	



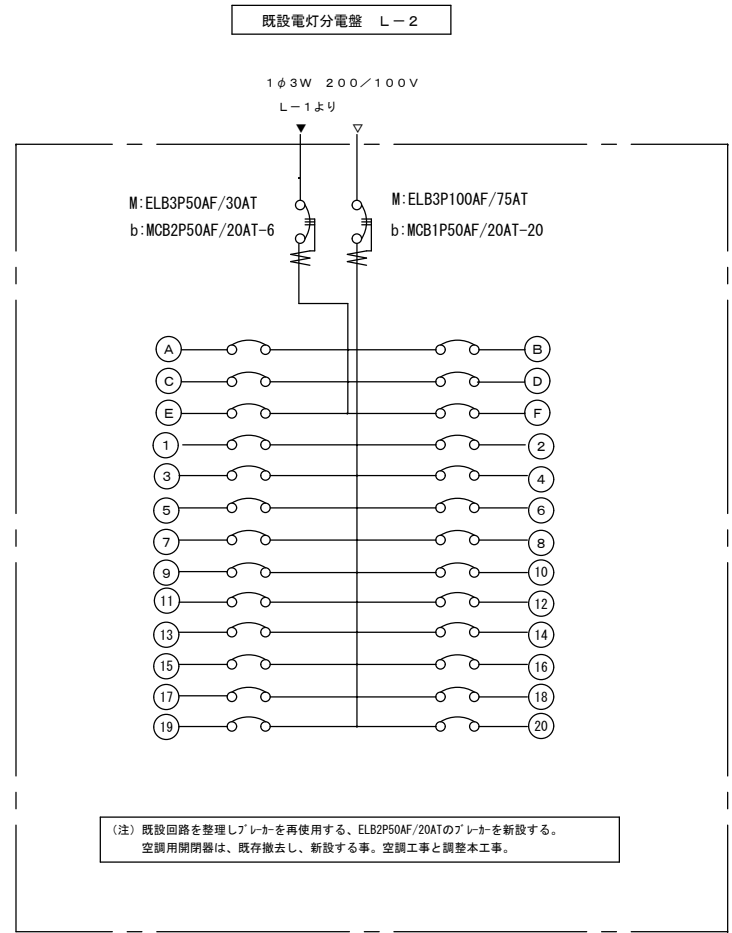
注 記

1. 配線表記他	(注記) 特記なき場合下記による。
— — —	隠蔽配線
— — —	天井配管
— // —	EM-EEF1. 6-2C
— /// —	EM-EEF1. 6-3C
— — —	EM-EEF2. 0-3C
— /// —	EM-EEF2. 0-3C
— /// —	EM-EEF2. 0-4C
— /// —	EM-EEF2. 0-3C E (25)
— 干 —	EM-EEF2. 0-3C FCPEE0. 9-1P (MM1-Bセパレータ付) PF (28) X2
— ★ —	EM-EEF2. 0-3C+2C FCPEE0. 9-1P (MM1-Bセパレータ付) PF (28) X2

凡 例

●	埋込スイッチ 1P15A X1
● T	調光スイッチ (0~100%) 1P15A X1
■ T	調光スイッチ (0~100%) 1P15A X1 (露出用)
T	(上記適合調光器 NQ21506相当品)
Ⓛ2E	埋込コンセント 2P15A X2 E付
▽親	熱線センサー付自動スイッチ (親)
▽子	熱線センサー付自動スイッチ (子)
● RA	熱線センサー用切替スイッチ (1回路用)

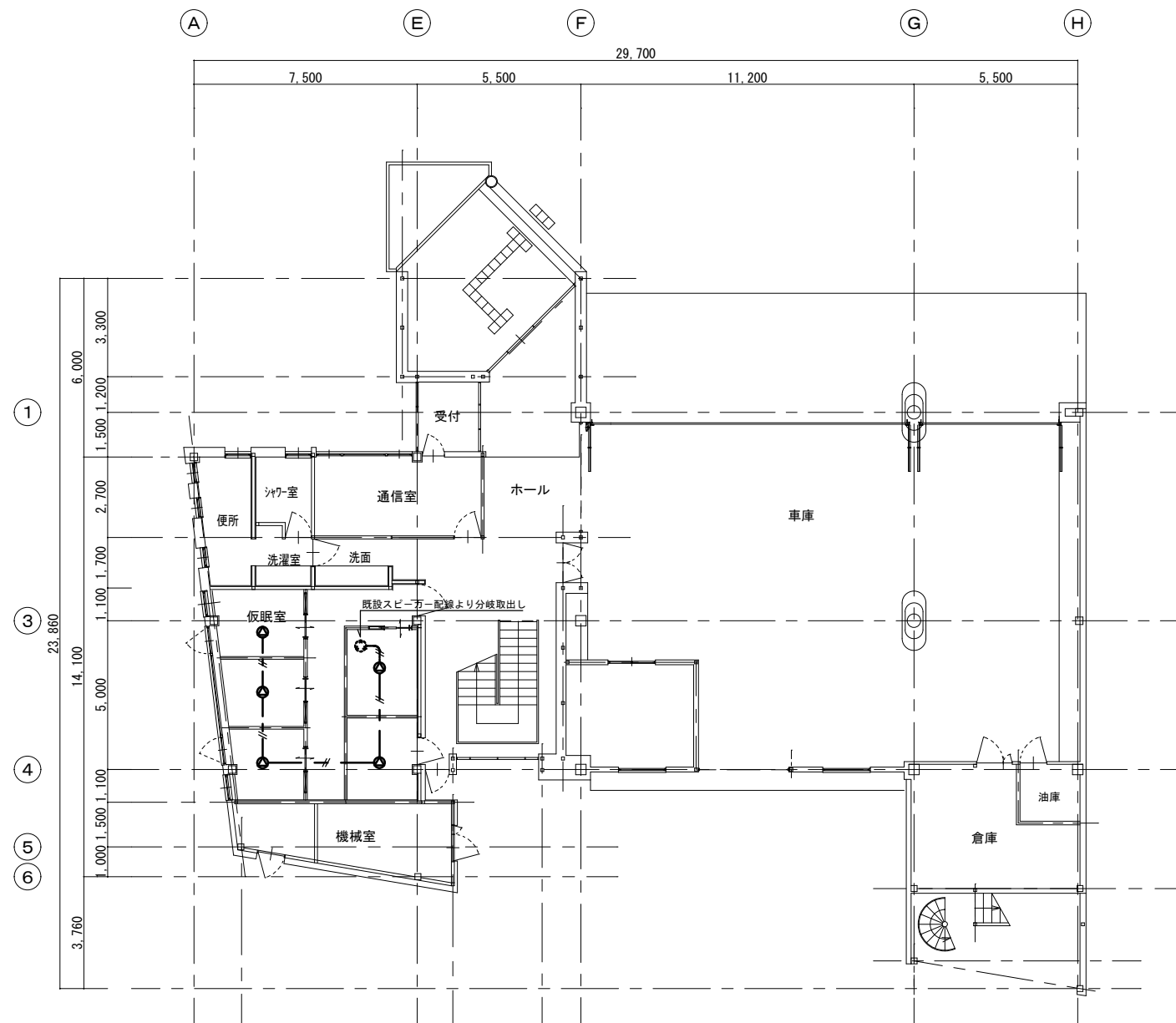
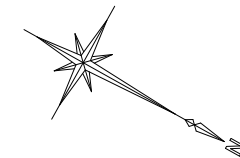
- 二重天井内はケーブル工事とし、立下げ配線は配管にて保護すること、但し△が記載の部分は、モール保護すること。
- 隣接する室に於いて背合わせでボックスを取付ける場合は十分な隔離をとること。
- 配線配管は全て天井内施工とする。
- 図面上に表記が無くとも防火区画、延焼ライン貫通部は区画貫通処理を施すこと。
- 図中表記の○は、非常灯2lx設定範囲を表す。



※ コア抜き 50φ

2 階平面詳細図 S=1/50

A	LEDダウンライト (調光・中角タイプ) 消費電力: 16W 器具光束: 2085lm (1~100%) 昼白色 (5000K) 100V 埋込穴200φ (適合調光器 NQ21506相当品) NTS72230S 相当品 20台 NTS90200-LJ9 相当品	B	LEDダウンライト (中角タイプ) 消費電力: 28W 器具光束: 1870lm 昼白色 (3000K) 100V 埋込穴200φ NNY65923 相当品 3台	C	LEDダウンライト非常照明 LED 1.0W バッテリー内蔵 100V埋込穴100φ K1-LRS11-2 3台
---	--	---	--	---	--

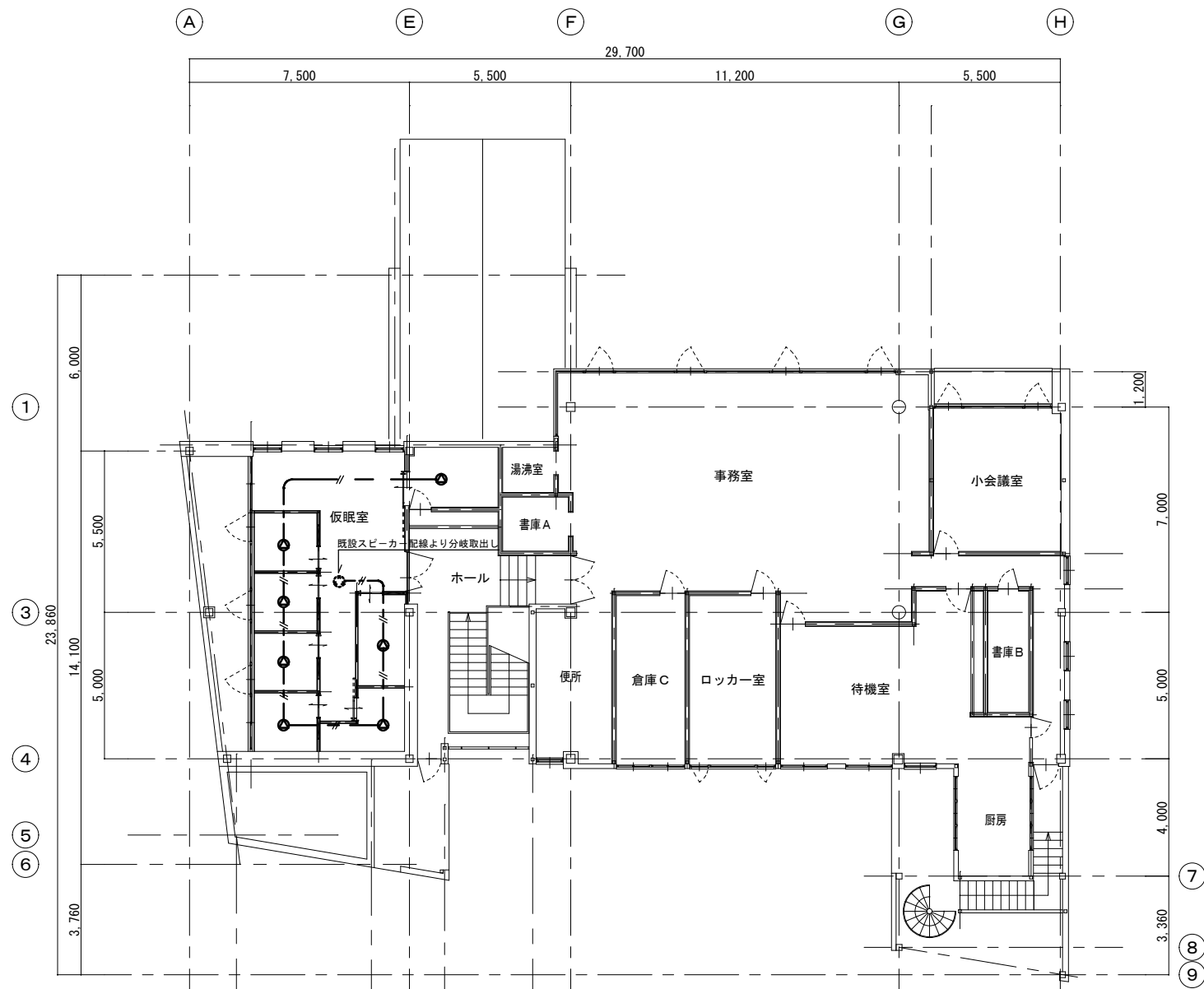
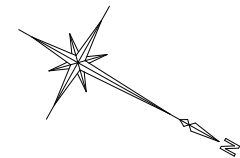


注 記

1. 配線表記他	(注記) 特記なき場合下記による。
— — —	天井内配線
⊙	天井スピーカー 3W
— # —	EM-HP1. 2-2C

1. 図面上に表記が無くとも防火区画、延焼ライン貫通部は
区画貫通処理を施すこと。

1 階平面図 S=1/150

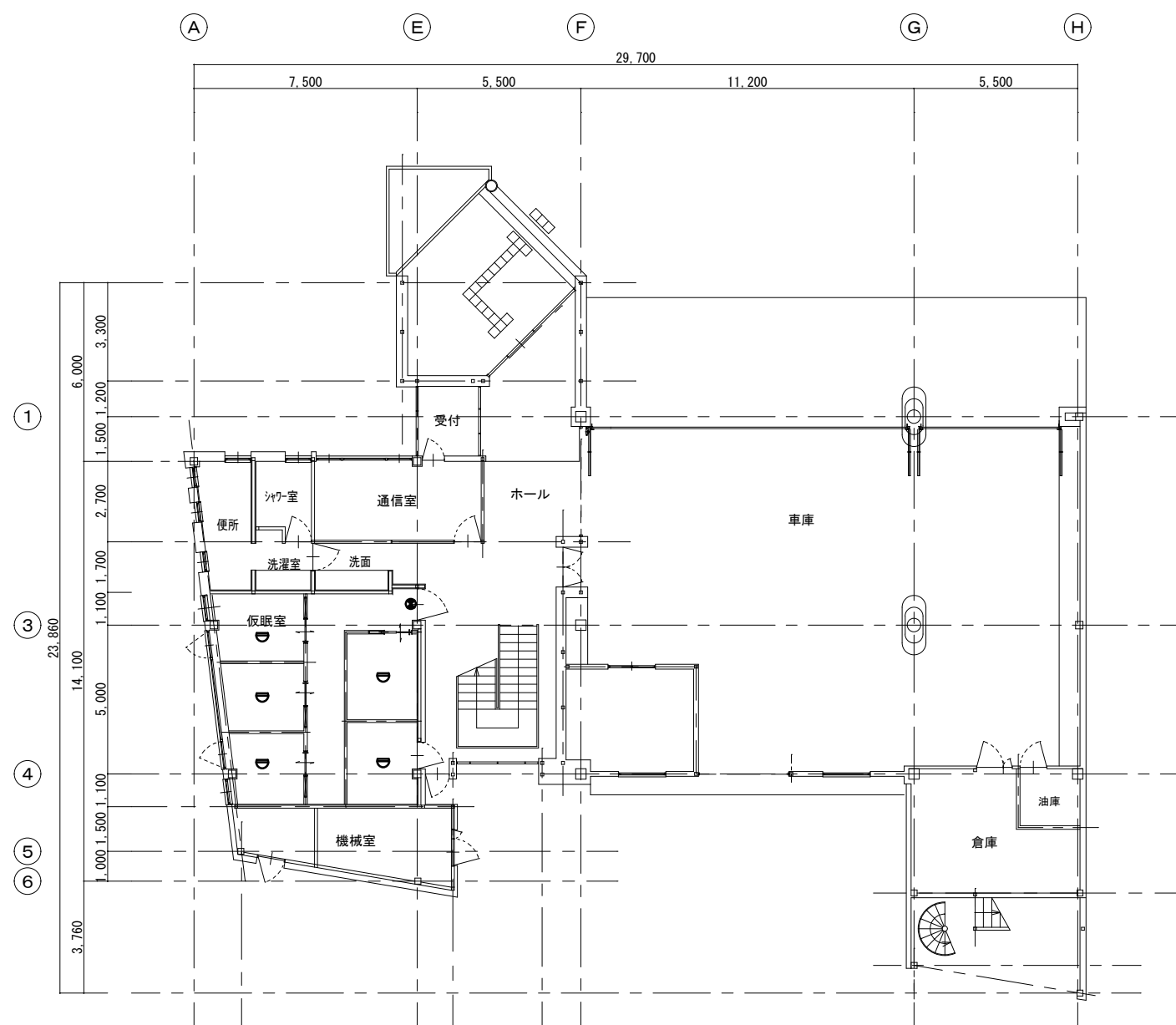


注 記

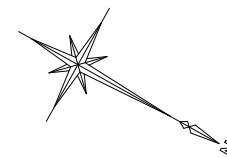
1. 配線表記他	(注記) 特記なき場合下記による。
---	天井内配線
⊙	天井スピーカー 3W
— # —	EM-HP1. 2-2C

1. 図面上に表記が無くとも防火区画、延焼ライン貫通部は区画貫通処理を施すこと。

2 階平面図 S=1/150



- 1 階平面図 S=1/150



- ☑ 住宅用火災報知器（乾電池タイプ）TKRM-10 相当品
- 壁付避難口誘導標識（消防認定品）FK-90012J 相当品

2 階平面図 S=1/150

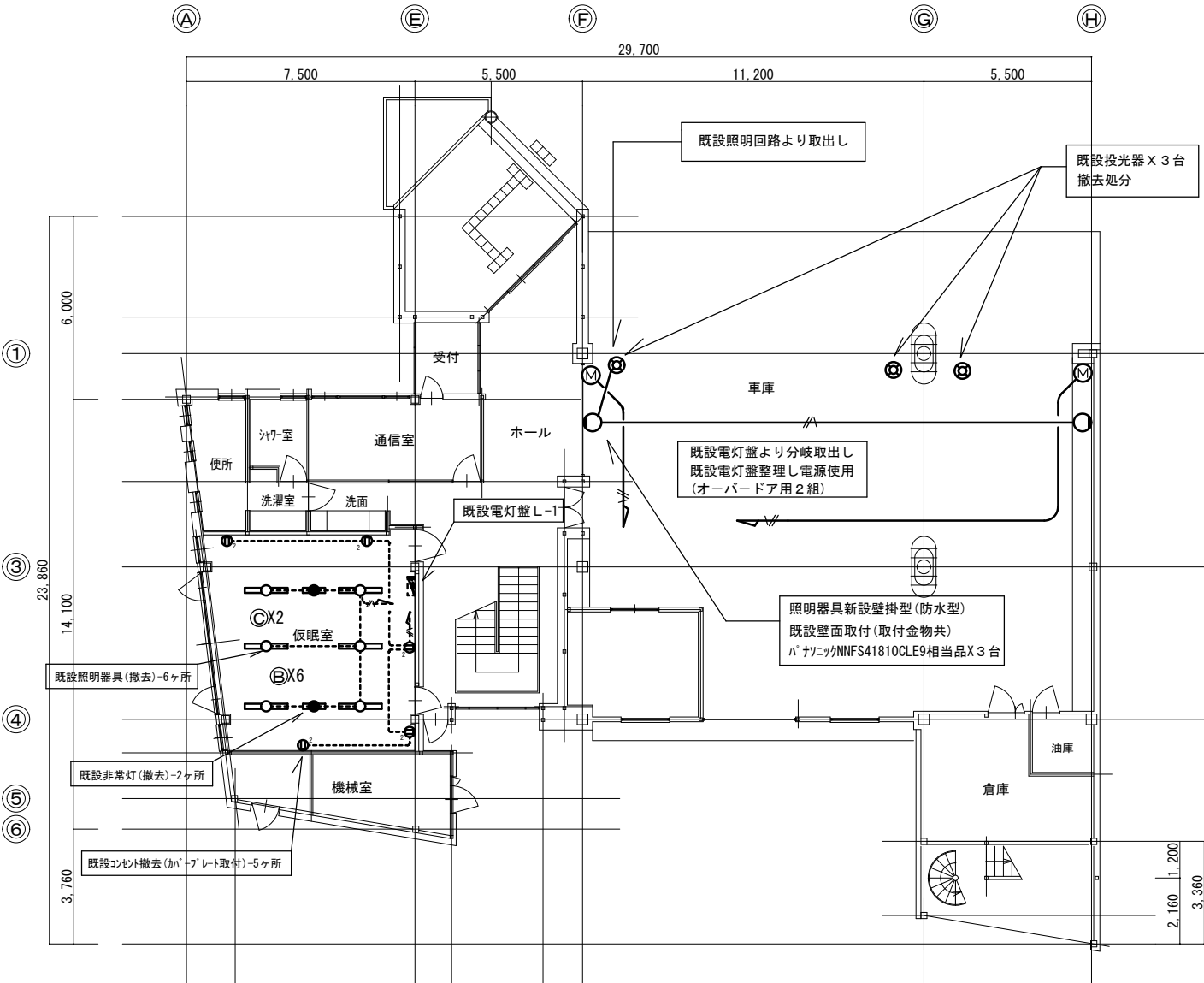
工事内容
1. 照明器具の撤去
2. スイッチ及びコンセントの撤去
3. 非常灯の撤去

凡 例	
① ₂	調光スイッチP15A-1+埋込コンセントP15A-2
—A—	2.0mm-3C (PF22) (新設)

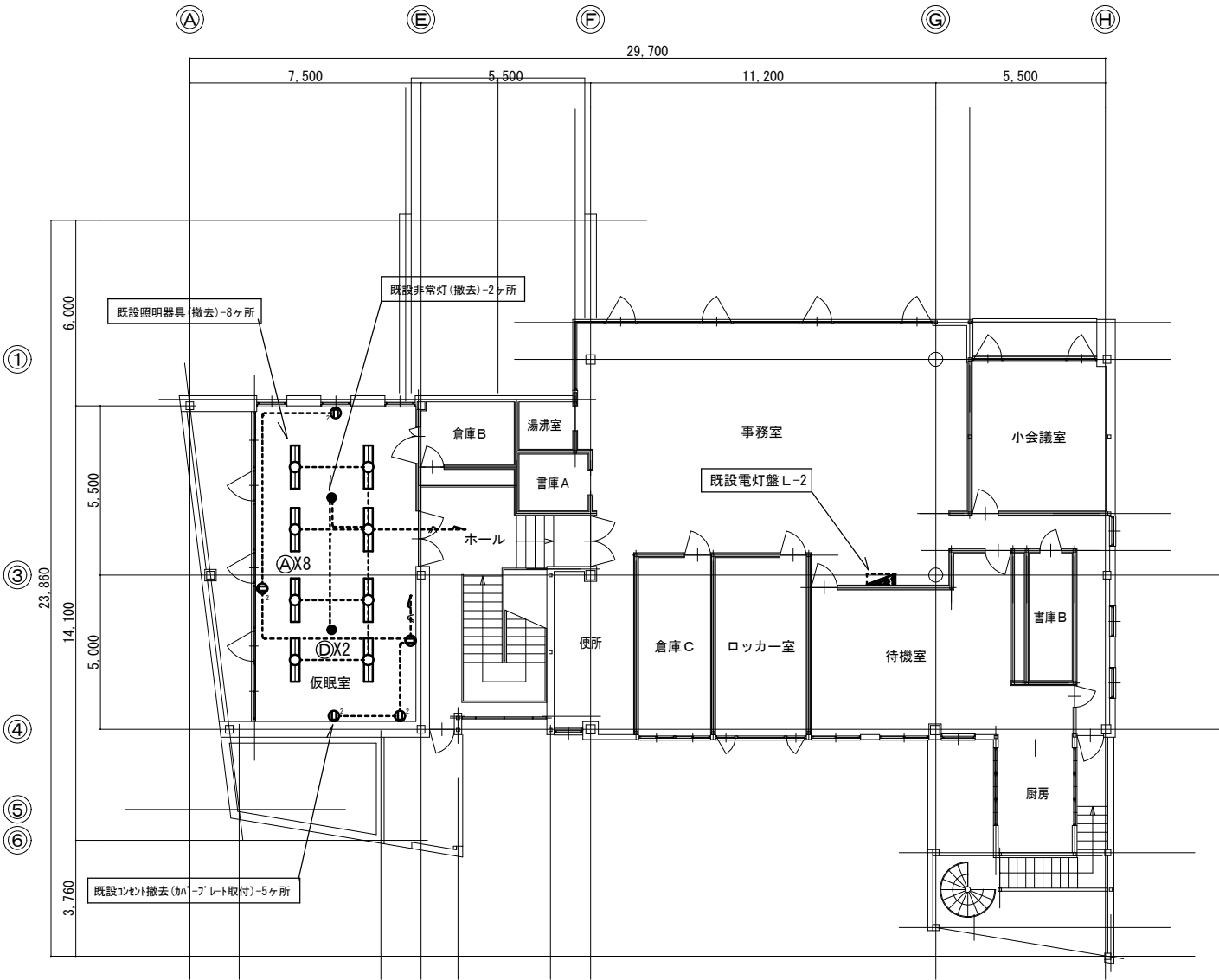
注 記	
---1.6mm---	1.6mm-3C (撤去)
---2.0mm---	2.0mm-3C (撤去)
-----	2.0mm-2C (撤去)

撤去照明器具

A	FL-40WX3	B	FL-40WX1	C	IL-12V40W (非常灯)	D	LEDダウンライト (非常灯) LED 1.0W

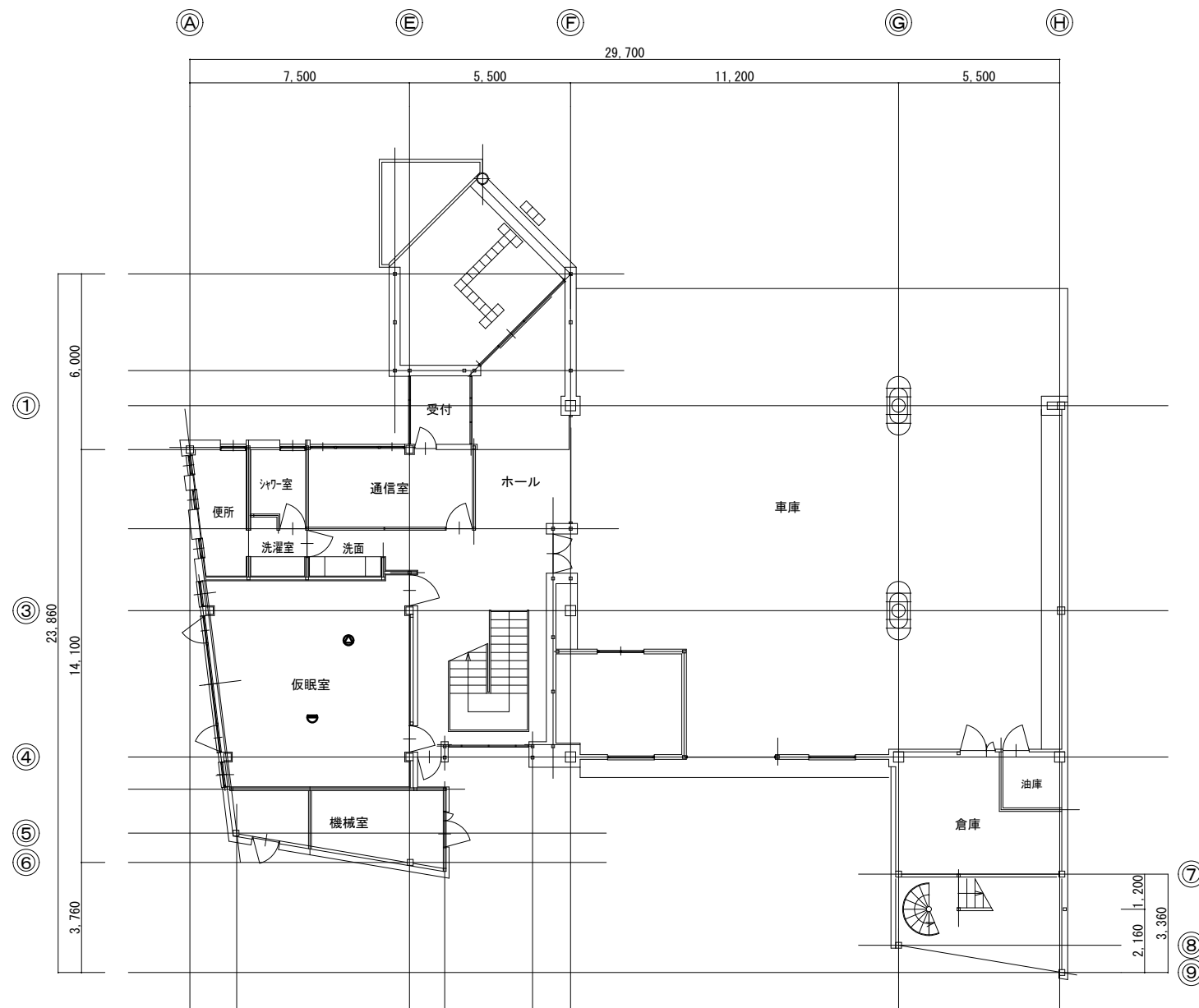


1 階 平 面 図 S=1/150



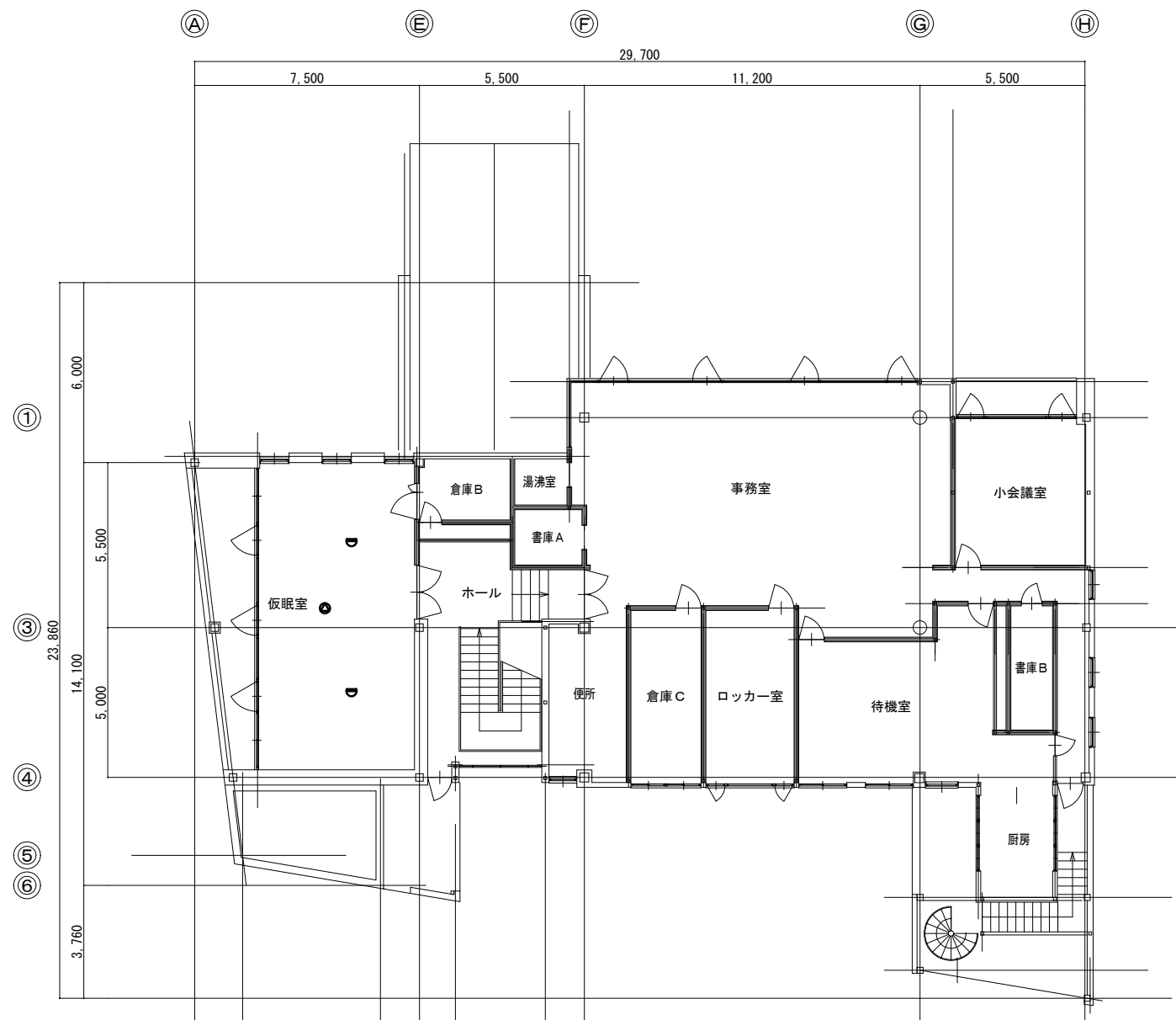
2 階 平 面 図 S=1/150

(注) ・改修に伴い電灯盤の調整等も本工事とする。

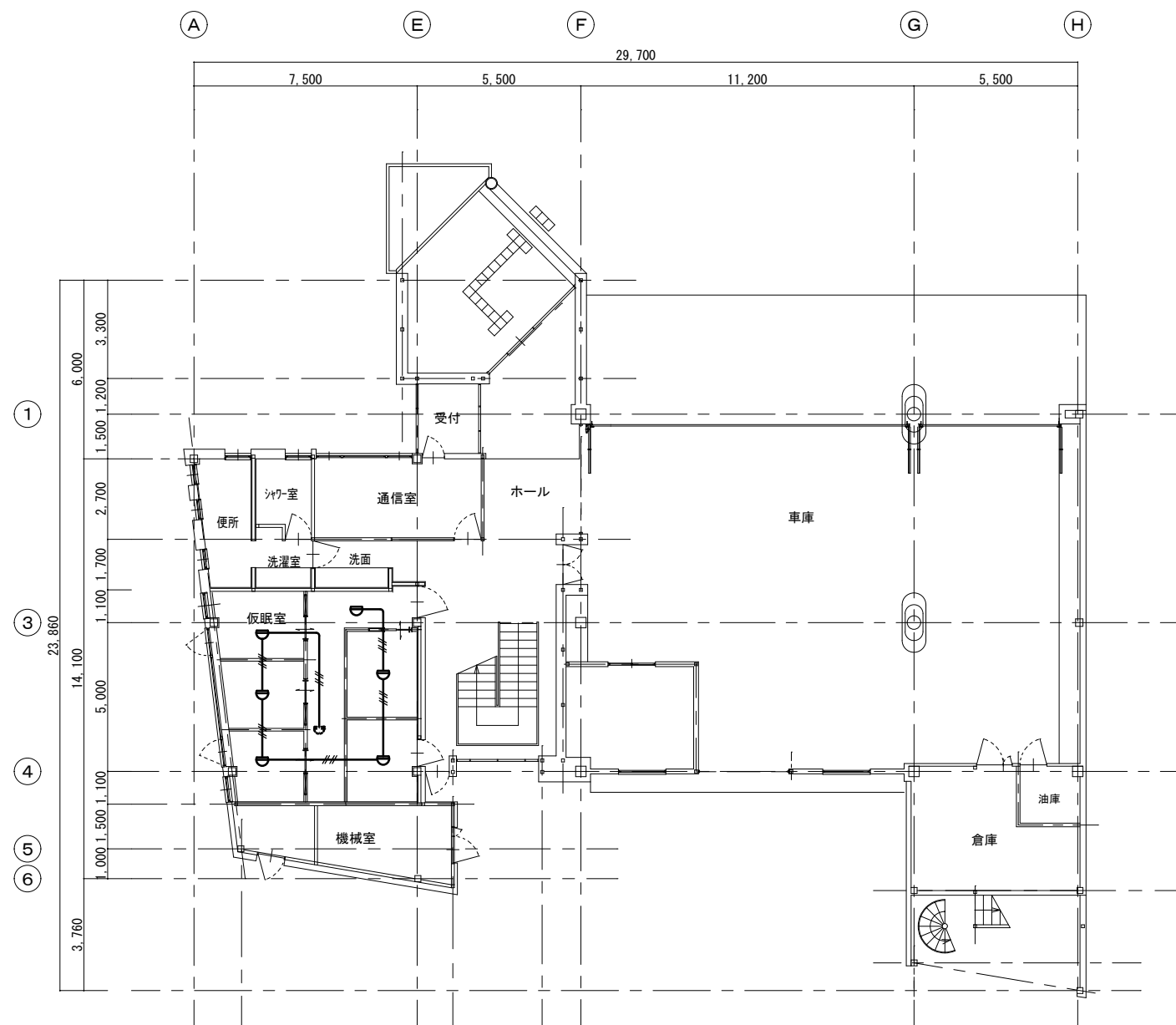
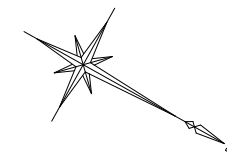


1 階平面図 S=1/150

- 天井型スピーカー 撤去
- 天井型熱感知器 撤去

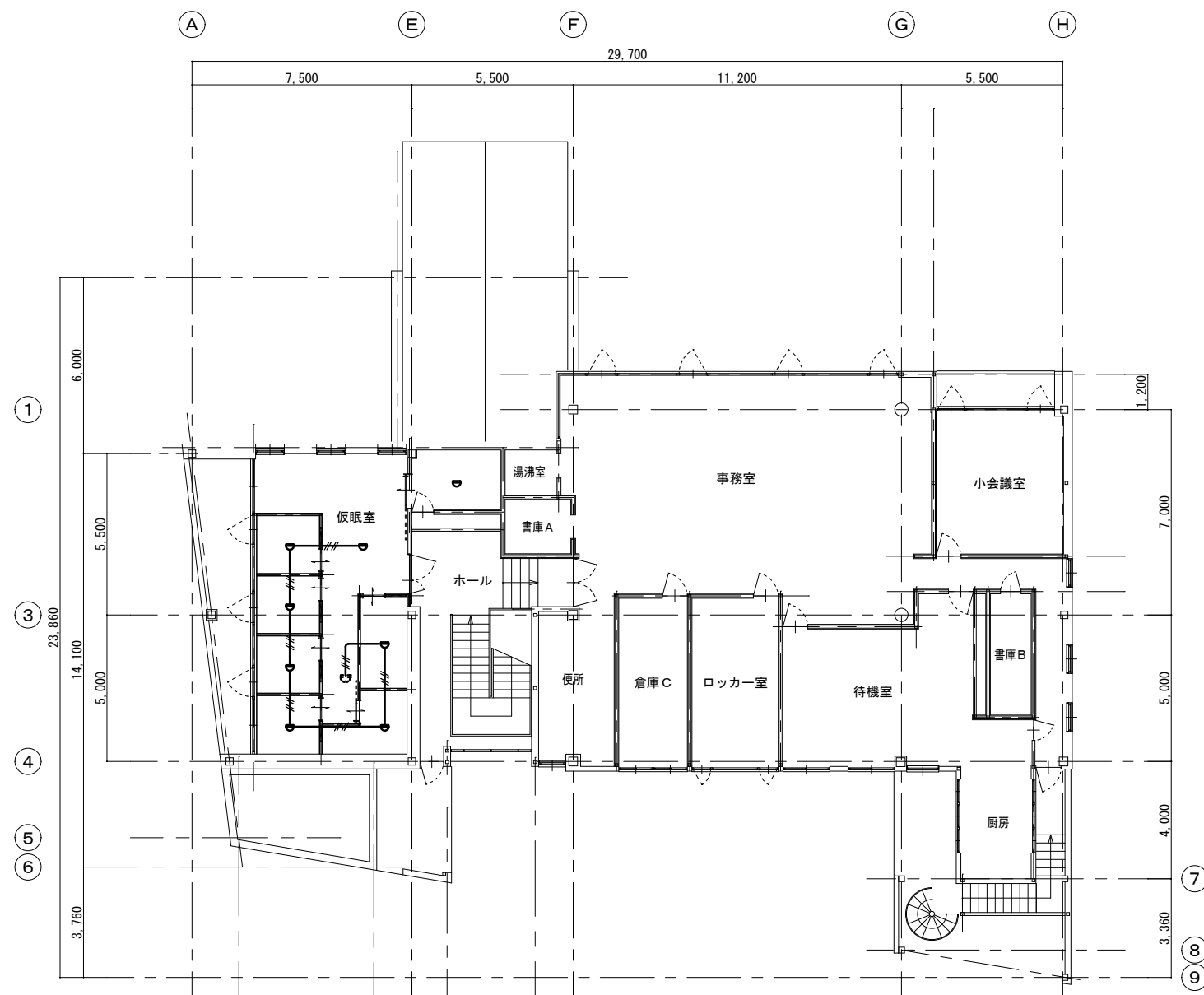
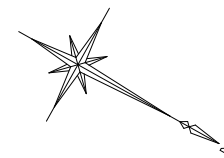


2 階平面図 S=1/150



EM-AE0. 9-4C
差動式スポット報知器

1 階平面図 (天井裏) S=1/150



--- EM-AEO. 9-4C
● 差動式スポット報知器

2 階 平 面 図 (天 井 裏) S=1/150

機械設備工事特記仕様書

[illegible]

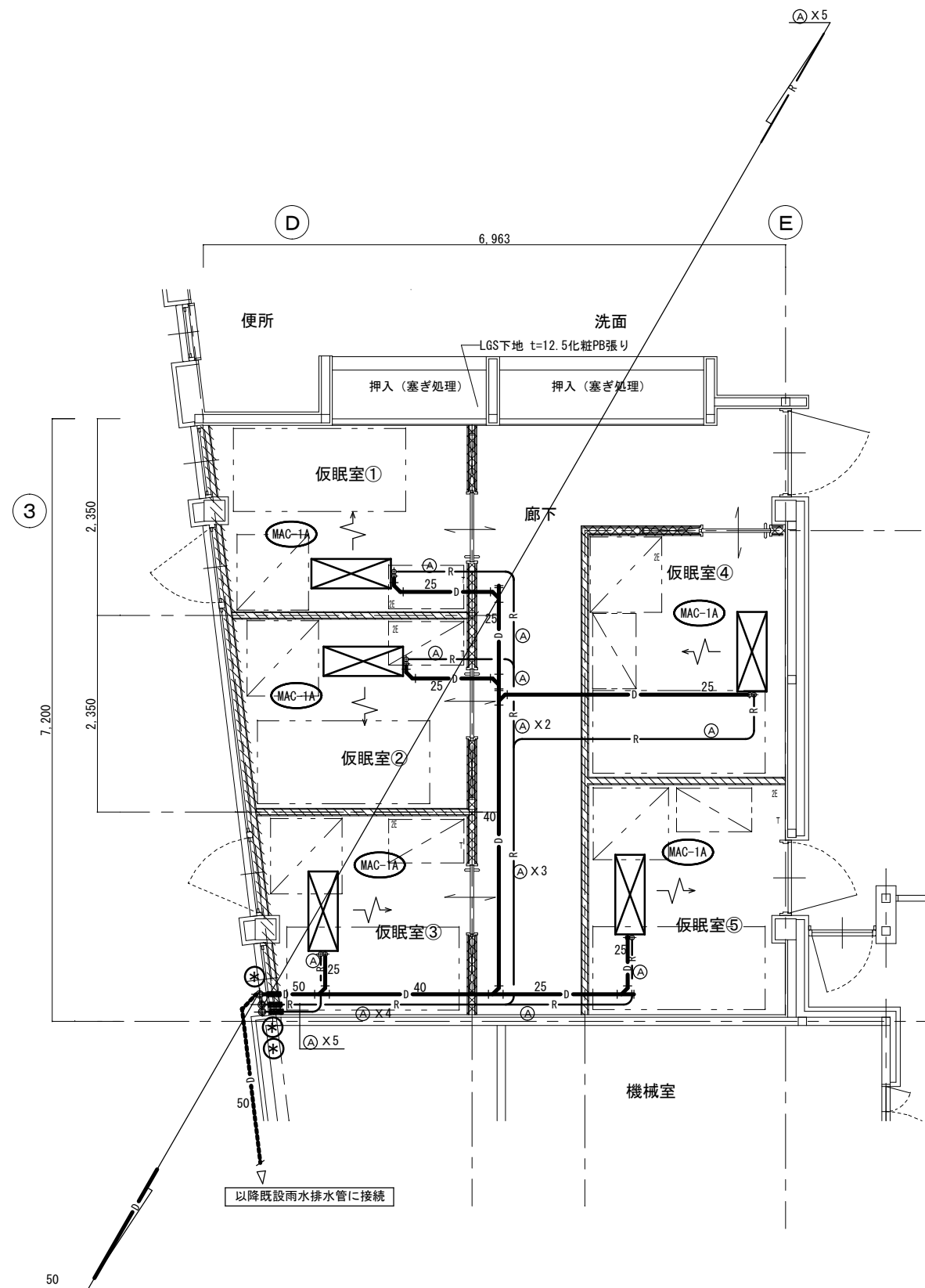
	<p>①特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特定建設資材廃棄物の種類</th><th>再資源化等をする施設名称</th><th>所在地</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コンクリート</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・木材</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・アスファルト・コンクリート</td><td>・</td><td>・</td></tr> </tbody> </table> <p>注)①、②については積算上の条件明示であり、処理施設等を指定するものではない。 受注者の提示する分別解体の方法、施設等と異なる場合においても、設計変更の対象としない。</p>	特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地	・コンクリート	・	・	・コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・	・木材	・	・	・アスファルト・コンクリート	・	・	
特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地															
・コンクリート	・	・															
・コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・															
・木材	・	・															
・アスファルト・コンクリート	・	・															
12 産業廃棄物管理票	(財)日本産業廃棄物処理振興センター(http://www.jwnet.or.jp)が運営する「情報処理窓口」への登録(電子でファクス)により行うこと。これにより難しい場合は監督職員と協議する。																
13 建設副産物情報交換システム	本工事の情報を「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」へ登録するものとし、総合設計計画書作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合には、それぞれ速やかにデータ入力を行う。 また、同システムにより、工事着手時に再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、及び建設副産物情報交換システム工事登録証明書を、工事完了時に同計画書の実施報告書(書式は同一)を作成し、監督職員に提出する。																
14 環境性能等	使用する機材はトップランナー基準に適合したものであること。																
15 使用機材の選定	工事に使用する機材は、その工事の着手前に、「使用材料(機器)報告書」を監督職員に提出して承諾を受ける。																
16 地場産品	静岡県中小企業の受注者機会の増大による地域経済の活性化に関する条例に基づき、地場産品の使用促進を図ることで、地域経済の活性化に寄与することを目的とする。受注者は工事に使用する建設資材等について、契約図書に規定する品質が規格値を満足した地場産品の優先使用に努めること。 「地場産品」とは「県産木材」及び「県産品」をいう。「県産木材」とは「静岡県産材証明制度要綱」第2条に掲げるものをいう。「県産品」とは建設資材又は製品等で、県内で最終工程が施されたものをいう。																
17 機材(工事材料)の検査等	使用する機材について、自主検査記録(任意様式)を作成すること。 なお、別表1に掲げる機材については監督職員の検査を受ける。 また、監督職員の検査の結果、合格した機材と同じ種類の機材は以後原則として抽出検査とする。 また、製造工場等における材料検査を行う工事材料は監督職員の指示による。																
18 技能士	・配管施工(建築配管作業) ・建築板金施工(ダクト板金作業) ・熱熱緑施工(保温保冷工事作業) ・さく井施工(ハ・カッション式さく井工事作業又はローリ・式さく井工事作業) ・冷凍空調調和機器施工(冷凍空調調和機器施工作業) 技能士は一級技能士の資格を有する者とする。																
19 排出ガス対策等	使用する建設機械は排出ガス対策及び低騒音型とする。																
20 検査	中間検査 ・対象工事(実施は中間検査実施基準による) ・対象外工事 工事施工途中における技術検査の実施回数等は監督職員の指示による。																
21 完成図書	現場説明書による。																
22 電子納品	電子納品特記仕様書による。 貸与する設計図データの有無(※有り・無し) 貸与するCADデータは当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用できる。																
23 公共事業労務費調査に対する協力	受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、以下の各号に掲げる協力しなければならない。 また、工期経過後においても同様とする。 (1)調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 (2)調査票等を提出した事業所が発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。 (3)正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。 (4)対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前号と同様の義務を負う旨を定めるなければならない。																
24 石綿含有建材の事前調査	特定建築物石綿含有建材調査者が石綿含有建材の事前調査を行う。 なお、建築物の改修工事で請負代金額の合計額が100万円以上であるものについては、原則として「石綿事前調査結果報告システム」を用いて調査結果の報告を行い、内容を監督職員へ提出すること。 ※石綿事前調査結果報告システムには「gBizID(https://gbiz-id.go.jp)」への登録が必要となる。																
25 地下埋設物の事故防止	「静岡県地下埋設物の事故防止マニュアル」に基づき、事故防止対策を行うこと。																
1 総合試運転調整 風量調整 水量調整 室内外気 の温湿度の測定 室内気流及び じんあいの測定	※行わない ・行う(行う場合は下記4項目を選択) ※行う ・行わない ※行う ・行わない ※行う ・行わない ・行う ※行わない																
2 騒音の測定	・行う ※行わない																
3 飲用水の水質の測定	※行わない ・行う(行う場合は下記3項目を選択) ・水道法施行規則第56条第2項による検査項目 (臭気、味、色、色度、濁度、残留塩素) ・建築物における衛生的環境の確保に関する法律第4条第3項による28項目及び残留塩素 ・水道法施行規則第10条による全項目及び残留塩素																
4 雑用水の水質の測定	・行う(行う場合は下記による) ※行わない ・建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定される建築物環境衛生管理基準による																
5 化学物質の濃度測定	※不要 ・要 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等については、監督職員の指示による。																

通 工 事	1 屋 外 支 持 金 物	配管及びダクトの屋外支持金物 ※ ステンレス製 ・ 亜鉛メッキ
	2 溶 接 部 の 検 査	標準仕様書第2編2.5.17の溶接部の非破壊検査の適用 ・ 要（ ） ・ 不要（ ） なお、放射線透過検査の判定基準は監督職員との協議による。
	3 地 中 埋 設 標	※ 設ける ・ 設けない
	4 埋 設 標 識 テ ー プ	※ 設ける ・ 設けない
	5 管 の 防 食	保温を施さない銅管類でコンクリート埋込み部及びコンクリート壁等の貫通部は、防食用ビニールテープ巻き1/2重ね1回巻くとする。 ただし外面を樹脂等で被覆された銅管は除く。
	6 建 物 導 入 部 配 管	変位吸収方法について図面に特記なき場合は、スリークッションにより施工する。（可とう性を有する管種は除く） ポリエチレン管の異種管接続部における点検用楔（※設ける ・ 設けない）
	7 弁 類 の 開 閉 表 示	配管に設ける弁類には、開閉表示を（ ※ 行う ・ 行わない ） （土中埋設の弁類も同様）
	8 保 温 工 事	図面に特記のない場合の保温材は下記によるほか標準仕様書第2編による。 一 般 ※ グラスウール 屋外、多湿箇所（給水管）※ ポリスチレンフォーム " （給水管以外）※ グラスウール ・ ロックウール 防火区画貫通部 ※ ロックウール 高温部 ※ ロックウール 図面に特記のない場合の保温箇所は下記によるほか標準仕様書第2編による。 ・ 保温要（ ・ 消火管 ）
	9 亜鉛めっき以外の鉄面のさび止め塗装	※鉛・クロムフリーさび止めペイント（JIS K 5674） ・
	10 養 生	養生範囲（ ） 養生方法（ ）
	11 足 場 そ の 他	※別契約の関係工事で定置したものは無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 内部足場の種別 ※脚立、足場板等 外部足場の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 （ A種 : 施工箇所面に枠組足場を設ける B種 : 施工箇所面にくさび緊結式足場を設ける C種 : 施工箇所面に単管本足場を設ける D種 : 仮設ゴンドラを使用する E種 : 移動式足場を使用する 設置においては、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）における手すり設置方式又は手すり先行専用足場方式に基づき設置すること。 外部足場の防護シートによる養生 （ ※養生シート（※Ⅰ類 ・ Ⅱ類） ・ 養生ネット ・ ネット状養生シート（Ⅰ類 ・ Ⅱ類） ） ・ 防管シート ・ 防管パネル ・
	12 埋 戻 し 土 及 び 盛 土	※ 掘り切り土の中の良質土（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類） ・ 山砂の類
	13 残 土 処 分	※構内敷きならし ・ 構外搬出 片道運搬距離（ ）km、D/D区間（ ・ 有 ・ 無 ） 場外指定場所に搬出し、搬出後、監督職員へ搬出場所の受入を証明する資料を提出する。 搬出場所の名称及び所在地（ ） 受入条件（ ） 仮置場（ ） 受注者の提示する運搬距離、処分費及び整地費と異なる場合においても設計変更の対象としない。 ・ 構内指示の場所にたい積
	14 配管施工時の土留め	土留め工法は、（ ※ 軽量鋼矢板先行工法 ・ ）とする。
	15 コ ン ク リ ー ト 圧 強 度 試 験	現場での試験（ ※ 行わない ・ 行う ） 工場での試験成績書の提出（ ※ 求める ・ 求めない ）
	16 関 連 す る 工 事 と の 施 工 区 分	図面に特記なき場合は「工事区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
	17 配 管 埋 設 深 さ	一般敷地内では管の上端より（ ※300mm ・ mm）以上とし、構内道路は（ ※600mm ・ mm）以上とする。
	18 凍 結 深 度	凍結深度（ mm）以上とする。
	19 非 破 壊 検 査	改修工事ではつり作業を行う場合の、非破壊検査による埋設物の事前調査を ・ 行う（ ※ 放射線透過検査 ・ レーダー探査 ） ・ 行わない（ 床 ※ レーダー探査 ・ 放射線透過検査 ）
	20 既 存 イ ン サ ー ト 及 び ア ン カ ー	原則として、再使用しない。やむを得ず再使用する場合は、引張強度の確認試験を行う。
	21 建 築 材 料 等	本工事に使用する建築材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の（１）から（４）を満たすものとする。 （１）合板、木質系フローリング、構造用合板、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料を使用する。 （２）接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 （３）接着剤は、可塑性（フタル酸ジオール・ブチル及びフタル酸ジオール・エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。 （４）（１）の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	22 ス テ ン レ ス 鋼 管 継 手	呼び径60SU以下のステンレス鋼管の継手は下記による。 メカニカル形管継手（ ※ 協定 ・ プレス式 ）
	23 鋼 管 用 伸 縮 管 継 手	※ ペローズ型 ・ スリープ型
	24 絶 縁 継 手 ・ 絶 縁 フ ラ ン ジ	異種金属間の接合箇所に取り付ける。
	25 ポ ン プ	汚物用水中モーターポンプ電動機の極数は、（ ※ 4極 ・ 6極 ）とする。
	26 電 線 保 護 物 類	（１）合成樹脂製可とう電線管（PF管）及び付属品 ※タイプ25を使用するものとする。 （２）金属製露出管路 次の管路は塗装を行う。溶融亜鉛めっき加工された電線管を除く。 （ ※屋外 ※機械室等を除く屋内の見えがかり部 ・ ）

		<p>(3) ケーブル配線の保護管は、標準仕様書(電気設備工事編)金属管配線、合成樹脂管配線の項による。</p> <p>(4) 壁面配管等で人が容易に触れるおそれのある部分(2m以下)の配管支持材には保護キャップ等の安全措置を施すものとする。</p> <p>水槽類のオーバーフロー管及びドレン管は配管用炭素鋼鋼管(白)とする。</p>																																			
27	水 槽 類																																				
28	耐 震 施 工	<p>設備機器の設計用水平地震力は、下記に示す設計用水平震度にて、機器の質量を乗したものとする。</p> <p>設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設 置 場 所</th><th colspan="3">設備耐震クラス分類</th></tr> <tr> <th>Sクラス</th><th>Aクラス</th><th>Bクラス</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上階層・屋上階及び塔屋</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.2</td></tr> <tr> <td>中 間 階</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>0.72</td></tr> <tr> <td>地 下 階 及 び 1 階</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.48</td></tr> <tr> <td>地 下 階 及 び 1 階 に 設 置 す る 水 槽</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>0.72</td></tr> </tbody> </table> <p>* 防振支持する場合は、設備機器の応答倍率を考慮し、BクラスのときはAクラスを、AクラスのときはSクラスを適用する。</p> <p>本施設は(○)防災上重要な機能を必要とする防災拠点等・防災上重要な施設・一般の施設)とする。</p> <p>機器等の設備耐震クラスの分類は、次による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラス</th><th>防災拠点等及び 防災上重要な施設</th><th>一 般 の 施 設</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Sクラス</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ポンプ類 ・ 無線室等の空調機類 </td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災機器 ・ </td></tr> <tr> <td>Aクラス</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源機器 ・ ボイラー ・ 冷凍機 ・ 冷温水機 ・ ・ 冷却塔 ・ 空調機 ・ ガス機器 ・ 配管・ダクト ・ </td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ ポンプ類 ・ ガス機器 ・ ・ </td></tr> <tr> <td>Bクラス</td><td>S、Aクラス以外の機器等</td><td>S、Aクラス以外の機器等</td></tr> </tbody> </table> <p>設備機器・配管等の支持、固定は別表2による。</p> <p>ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議する。</p> <p>※配管、ダクト、機器等の天井吊下げ用として金属拡張アンカーを用いる場合には、縛付け方式のアンカーを使用すること。</p>	設 置 場 所	設備耐震クラス分類			Sクラス	Aクラス	Bクラス	上階層・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2	中 間 階	1.5	1.0	0.72	地 下 階 及 び 1 階	1.0	0.6	0.48	地 下 階 及 び 1 階 に 設 置 す る 水 槽	1.5	1.0	0.72	クラス	防災拠点等及び 防災上重要な施設	一 般 の 施 設	Sクラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ポンプ類 ・ 無線室等の空調機類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災機器 ・ 	Aクラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源機器 ・ ボイラー ・ 冷凍機 ・ 冷温水機 ・ ・ 冷却塔 ・ 空調機 ・ ガス機器 ・ 配管・ダクト ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ ポンプ類 ・ ガス機器 ・ ・ 	Bクラス	S、Aクラス以外の機器等	S、Aクラス以外の機器等
設 置 場 所	設備耐震クラス分類																																				
	Sクラス	Aクラス	Bクラス																																		
上階層・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2																																		
中 間 階	1.5	1.0	0.72																																		
地 下 階 及 び 1 階	1.0	0.6	0.48																																		
地 下 階 及 び 1 階 に 設 置 す る 水 槽	1.5	1.0	0.72																																		
クラス	防災拠点等及び 防災上重要な施設	一 般 の 施 設																																			
Sクラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ポンプ類 ・ 無線室等の空調機類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災機器 ・ 																																			
Aクラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源機器 ・ ボイラー ・ 冷凍機 ・ 冷温水機 ・ ・ 冷却塔 ・ 空調機 ・ ガス機器 ・ 配管・ダクト ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ ポンプ類 ・ ガス機器 ・ ・ 																																			
Bクラス	S、Aクラス以外の機器等	S、Aクラス以外の機器等																																			
空 気 調 和 設 備 ・ 換 気 設 備	<p>1 設 計 条 件</p> <p>2 ば い 煙 濃 度 計</p> <p>3 ば い じ ん 量 測 定 口</p> <p>4 チ ャ ン バ ー</p> <p>5 吹 出 口 ・ 吸 込 口</p> <p>6 ダ ン パ ー</p> <p>7 矩 形 ダ ク ト</p> <p>8 冷 媒 ガ ス</p> <p>9 配 管 材 料</p> <p>10 冷 媒 管 保 温 外 装</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th><th colspan="2">屋 外</th><th colspan="2">屋 内 (調整目標値)</th></tr> <tr> <th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏 期</td><td>℃</td><td>%</td><td>2 6 ℃</td><td>%</td></tr> <tr> <td>冬 期</td><td>℃</td><td>%</td><td>2 2 ℃</td><td>%</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 設ける(図示による) ・ 設けない</p> <p>※ 設ける ・ 設けない</p> <p>(口径80mm以上でフランジ付とし、機器ごとに煙道の直線部に設ける。)</p> <p>(1) 内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。</p> <p>(2) 空気調和機の吸込側及び吐出側に接続するチャンバーの板厚は、1.2mm以上とする。なお、製作及び取付は標準仕様のアングルフランジ工法ダクトの当該事項による。図示されたチャンバーには、450×600の点検口を設ける。</p> <p>(3) 外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。</p> <p>※ アルミニウム製 ・ 鋼製</p> <p>(1) 防煙ダンパー</p> <p>操作方式 瞬時通電式又は電動式 (DC24V 0.7A以下)</p> <p>復帰方式 ・ 遠隔 ・</p> <p>定格入力 DC24V 0.7A以下とする。</p> <p>(2) ビストンダンパー</p> <p>復帰方式 ・ 遠隔 ・</p> <p>低圧ダクト ・ コーナーボルト工法</p> <p>(・ 共板フランジ工法 ・ スライドオンフランジ工法)</p> <p>・ アングルフランジ工法</p> <p>コーナーボルト工法は長辺の長さ1,500mm以下のダクトに適用する。</p> <p>冷媒ガスはメーカー標準とする。</p> <p>冷 媒 管 ※ 冷媒用断熱材被覆鋼管</p> <p>・ 鋼管</p> <p>冷 温 水 管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白)</p> <p>・</p> <p>冷 却 水 管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白)</p> <p>・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(VA)</p> <p>・</p> <p>排 水 管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白)</p> <p>・ 硬質塩化ビニル管(VP)</p> <p>・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)</p> <p>・ 排水・通気用耐火二層管(屋内に限る)</p> <p>油 管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(黒)</p> <p>蒸 気 管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(黒)</p> <p>・ 圧力配管用炭素鋼鋼管</p> <p>ブライン管 ※ 配管用炭素鋼鋼管(黒)</p> <p>屋 内 露 出 ※ 保温化粧ケース ・</p> <p>屋 外 露 出 ※ 保温化粧ケース ※ ステンレス鋼板 ・</p> <p>なお、保温化粧ケースは塩化ビニル樹脂製とする。</p>		屋 外		屋 内 (調整目標値)		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	℃	%	2 6 ℃	%	冬 期	℃	%	2 2 ℃	%																
	屋 外			屋 内 (調整目標値)																																	
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																	
夏 期	℃	%	2 6 ℃	%																																	
冬 期	℃	%	2 2 ℃	%																																	
	一級建築士事務所 エスティーパー	捺印 ・	作 図 ・																																		
	藤枝市役所財政経営部資産管理課	・	図 番																																		
	志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事																																				
日付	施 尺	図 名	M-01																																		
		機械設備工事特記仕様書 1/2																																			

空調機器表

記 号	名 称	仕 様	台数	備 考
M A C - 1	空冷ヒートポンプ式エアコン	屋外機 冷房能力 9. 0 KW/H	1	屋外機転倒防止金具付き
	(マルチ型)	暖房能力 9. 6 KW/H		風向調整板・防振ゴム20mm付
		圧縮機容量(外) : 2. 4 KW 電 源 : 1 φ × 2 0 0 V (屋外機直結)		耐塩塗装品
		ブレイカー容量 : 2 0 A 屋内外機の渡り線及び工事共		基礎 (タイプ-ヘ-ス相当品) 共
				三菱電機MXZ-9021AS 参考品番
M A C - 1 A	空冷ヒートポンプ式エアコン	天井埋込カセット形 (1方向吹出) 冷房能力 2. 2 KW/H	5	三菱電機MLZ-M2222AS 参考品番
		暖房能力 3. 2 KW/H		
		ワイヤレスリモコン、化粧パネル、ドレンアップメカ、防振吊金物付		
M A C - 2	空冷ヒートポンプ式エアコン	屋外機 冷房能力 6. 8 KW/H	1	屋外機転倒防止金具付き
	(マルチ型)	暖房能力 9. 0 KW/H		風向調整板・防振ゴム20mm付
		圧縮機容量(外) : 1. 8 KW 電 源 : 1 φ × 2 0 0 V (屋外機直結)		耐塩塗装品
		ブレイカー容量 : 2 0 A 屋内外機の渡り線及び工事共		基礎 (タイプ-ヘ-ス相当品) 共
				三菱電機MXZ-6821AS 参考品番
M A C - 2 A	空冷ヒートポンプ式エアコン	天井埋込カセット形 (1方向吹出) 冷房能力 2. 2 KW/H	4	三菱電機MLZ-M2222AS 参考品番
		暖房能力 3. 2 KW/H		
		ワイヤレスリモコン、化粧パネル、ドレンアップメカ、防振吊金物付		
M A C - 3	空冷ヒートポンプ式エアコン	屋外機 冷房能力 6. 2 KW/H	1	屋外機転倒防止金具付き
	(マルチ型)	暖房能力 7. 2 KW/H		風向調整板・防振ゴム20mm付
		圧縮機容量(外) : 1. 6 KW 電 源 : 1 φ × 2 0 0 V (屋外機直結)		耐塩塗装品
		ブレイカー容量 : 2 0 A 屋内外機の渡り線及び工事共		基礎 (タイプ-ヘ-ス相当品) 共
				三菱電機MXZ-6021AS 参考品番
M A C - 3 A	空冷ヒートポンプ式エアコン	天井埋込カセット形 (1方向吹出) 冷房能力 2. 2 KW/H	3	三菱電機MLZ-M2222AS 参考品番
		暖房能力 3. 2 KW/H		
		ワイヤレスリモコン、化粧パネル、ドレンアップメカ、防振吊金物付		
H E X - 1	ダクト用ロスナイ	天井埋込型 風量 強 9 0 M3/H	12	三菱VL-200ZSD3 参考品番
		風量 弱 4 5 M3/H		
		消費電力 : 0. 0 6 KW 電 源 : 1 φ × 1 0 0 V - 2 A		
		風量調整ダンパー (V D)、防振吊金物、別売スイッチ共		
F - 1	壁用換気扇	窓枠据付格子タイプ・電気式速調付	1	三菱電機 EX-30SC4 参考品番
		風量 : 1, 2 0 0 CMH 1 φ 1 0 0 V 4 8 W		
		枠・フィルター・S U S ウェザーカバー付		
F C T - 1	換気扇コントローラー	壁取付型温度・湿度・時間コントローラー	1	三菱電機 P-09CTHS 参考品番
		2 4 時間プログラクタイマー付 コンセント差込プラグ付		

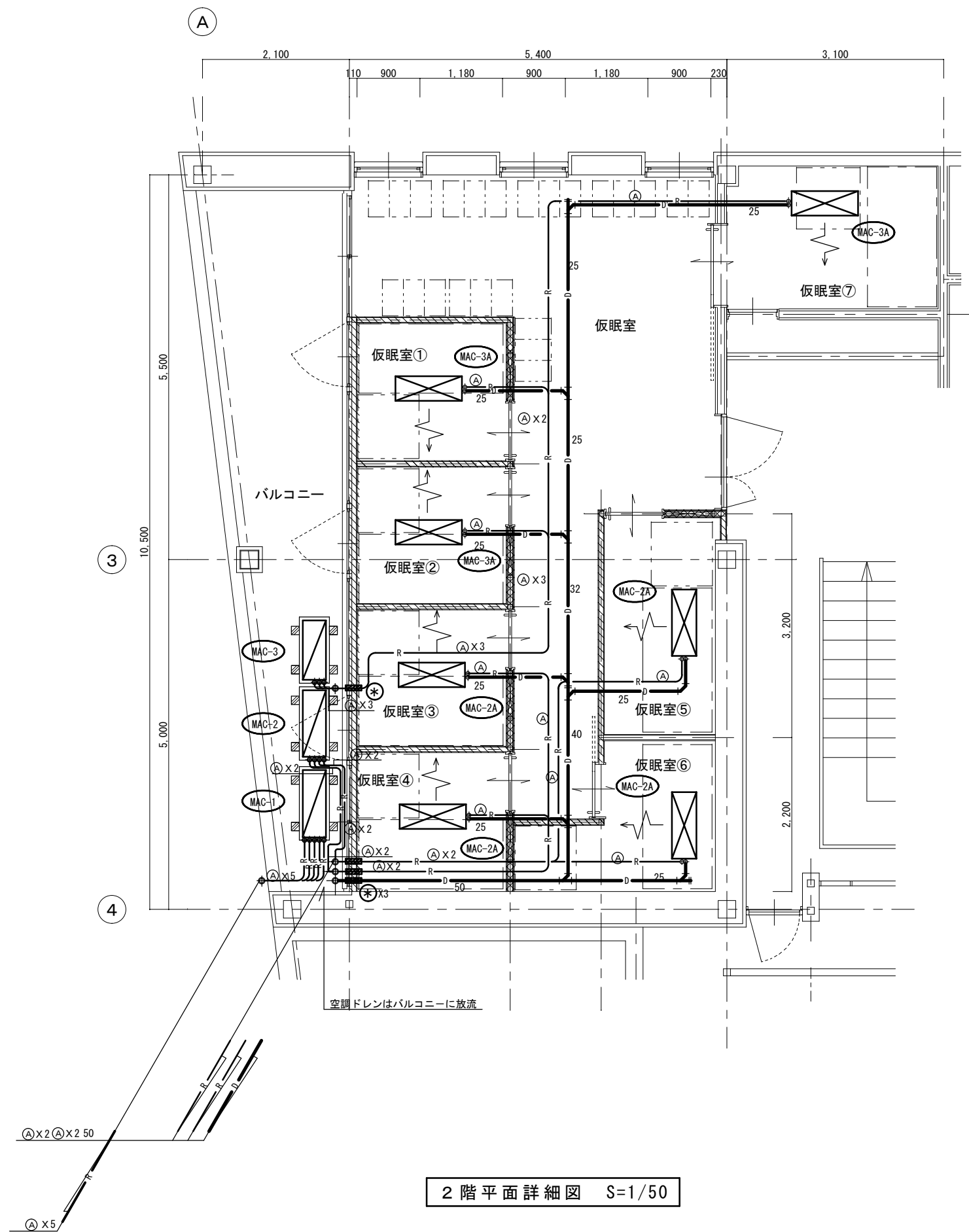


1 階平面詳細図 S=1/50

(注) 冷媒配管を示す。(実線：新設 破線：既設)

(A) (液管 9.52φ ガス管 15.88φ) (C) (液管 12.7φ ガス管 28.58φ)
(B) (液管 12.7φ ガス管 25.4φ) (D) (液管 15.88φ ガス管 31.75φ)

・屋内機、屋外機間のケーブル (EEF2.0mm-3C) は、冷媒管セット共巻きとする。
・屋外露出冷媒配管セットは、ステンレスラッキング施工とする。
・ワイヤレスリモコンスイッチの位置は、担当監督員の指示による。



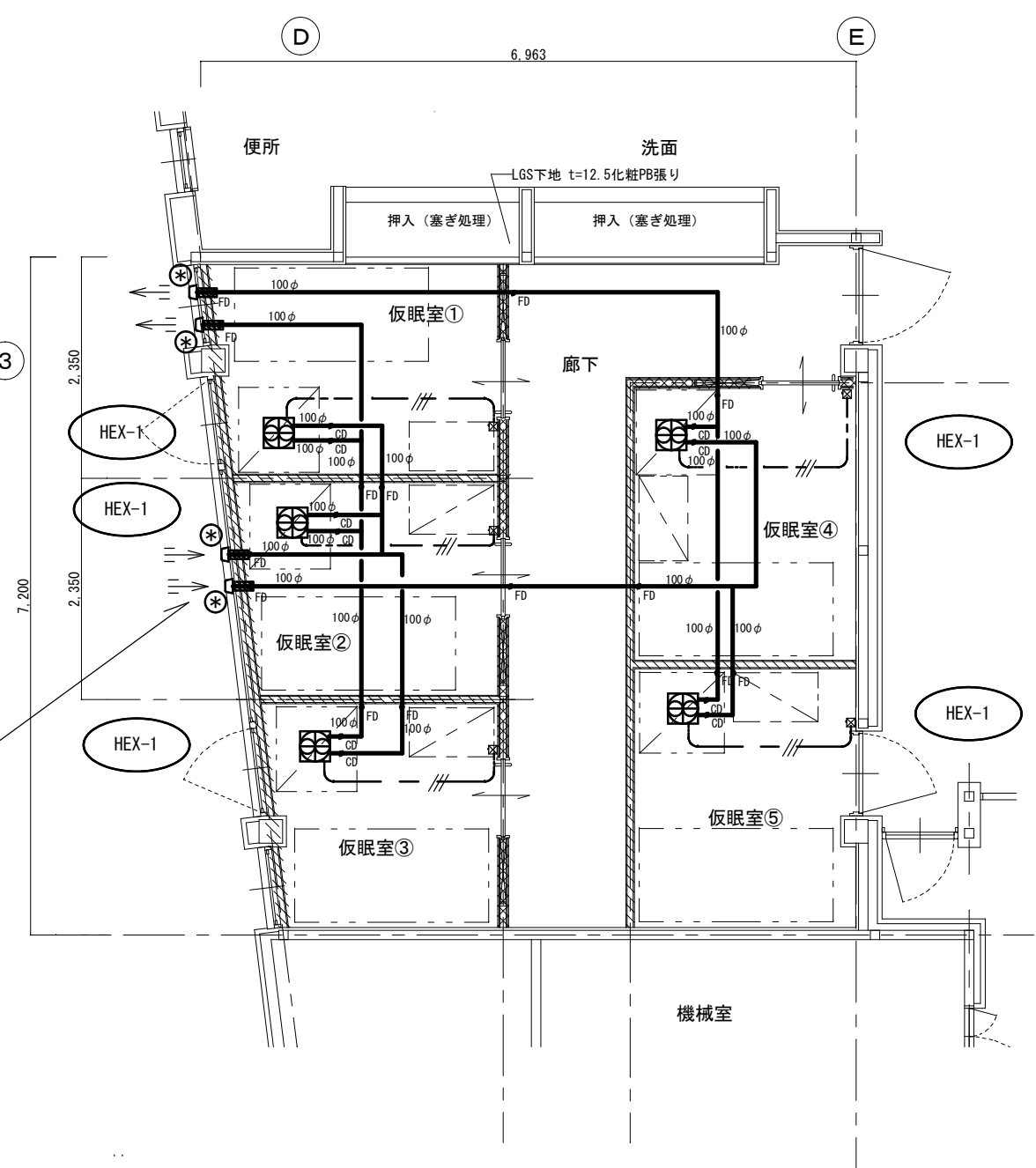
⊛ コア抜き 100φ

(注) 冷媒配管を示す。(実線：新設 破線：既設)

Ⓐ (液管 9.52φ ガス管 15.88φ) Ⓒ (液管 12.7φ ガス管 28.58φ)
Ⓑ (液管 12.7φ ガス管 25.4φ) Ⓓ (液管 15.88φ ガス管 31.75φ)

・屋内機、屋外機間のケーブル (EEF2.0mm-3C) は、冷媒管セット共巻きとする。
・屋外露出冷媒配管セットは、ステンレスラッキング施工とする。
・ワイヤレスリモコンスイッチの位置は、担当監督員の指示による。

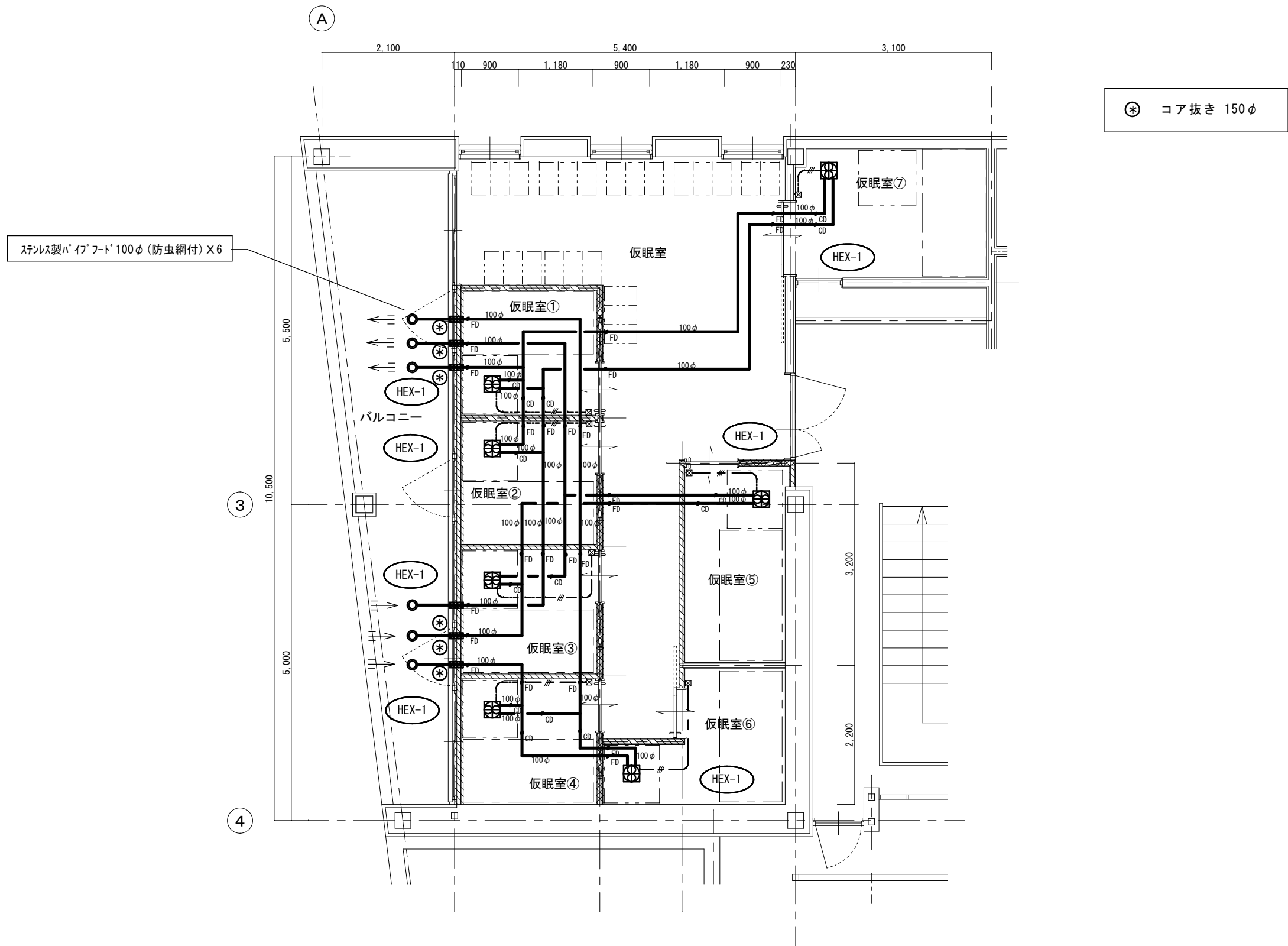
2 階平面詳細図 S=1/50



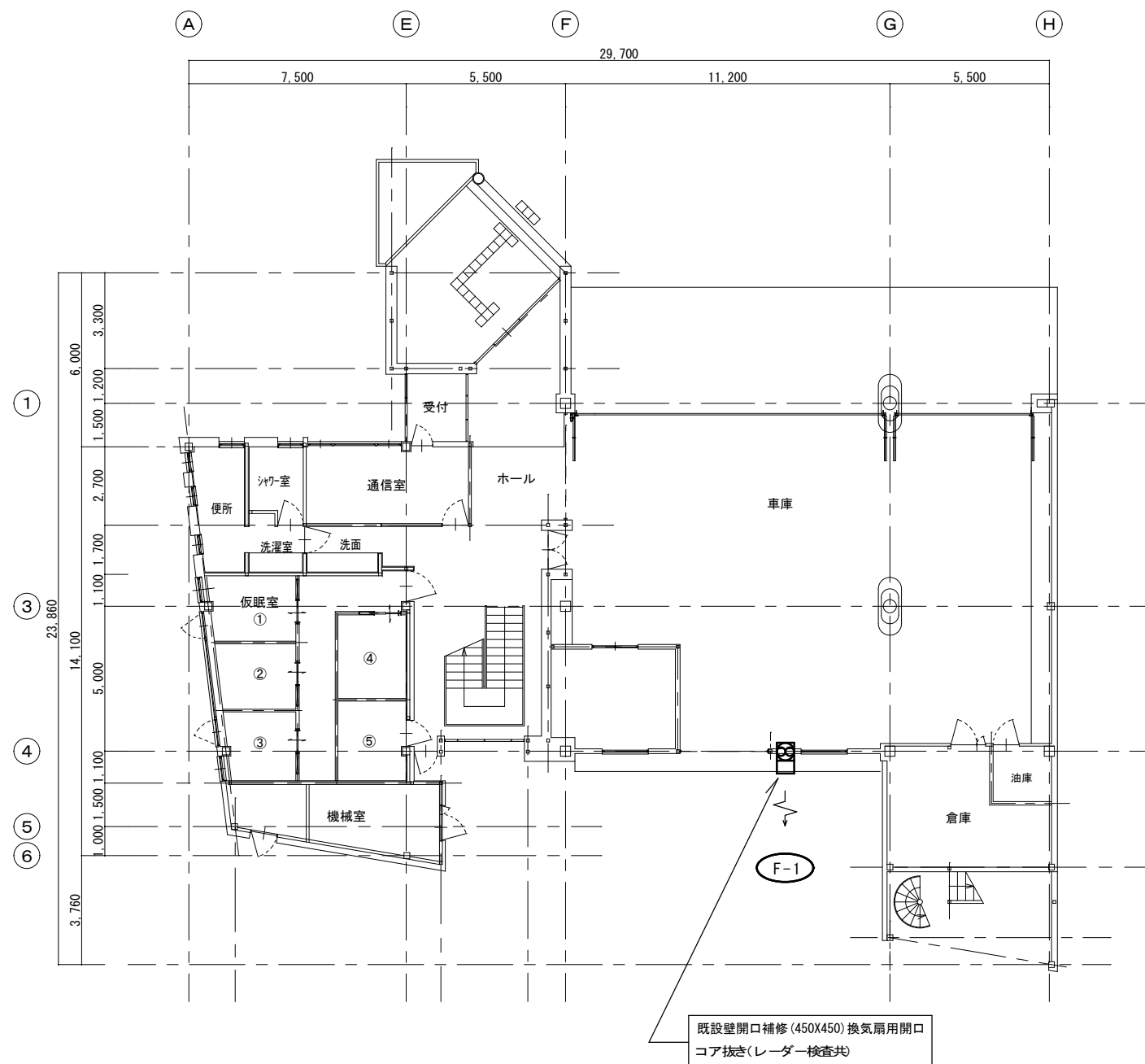
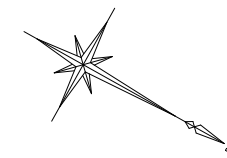
⊛ コア抜き 150φ

ステンレス製パイプ 100φ (防虫網付) × 4

1 階平面詳細図 S=1/50



2 階平面詳細図 S=1/50



1 階 平 面 図 S=1/150

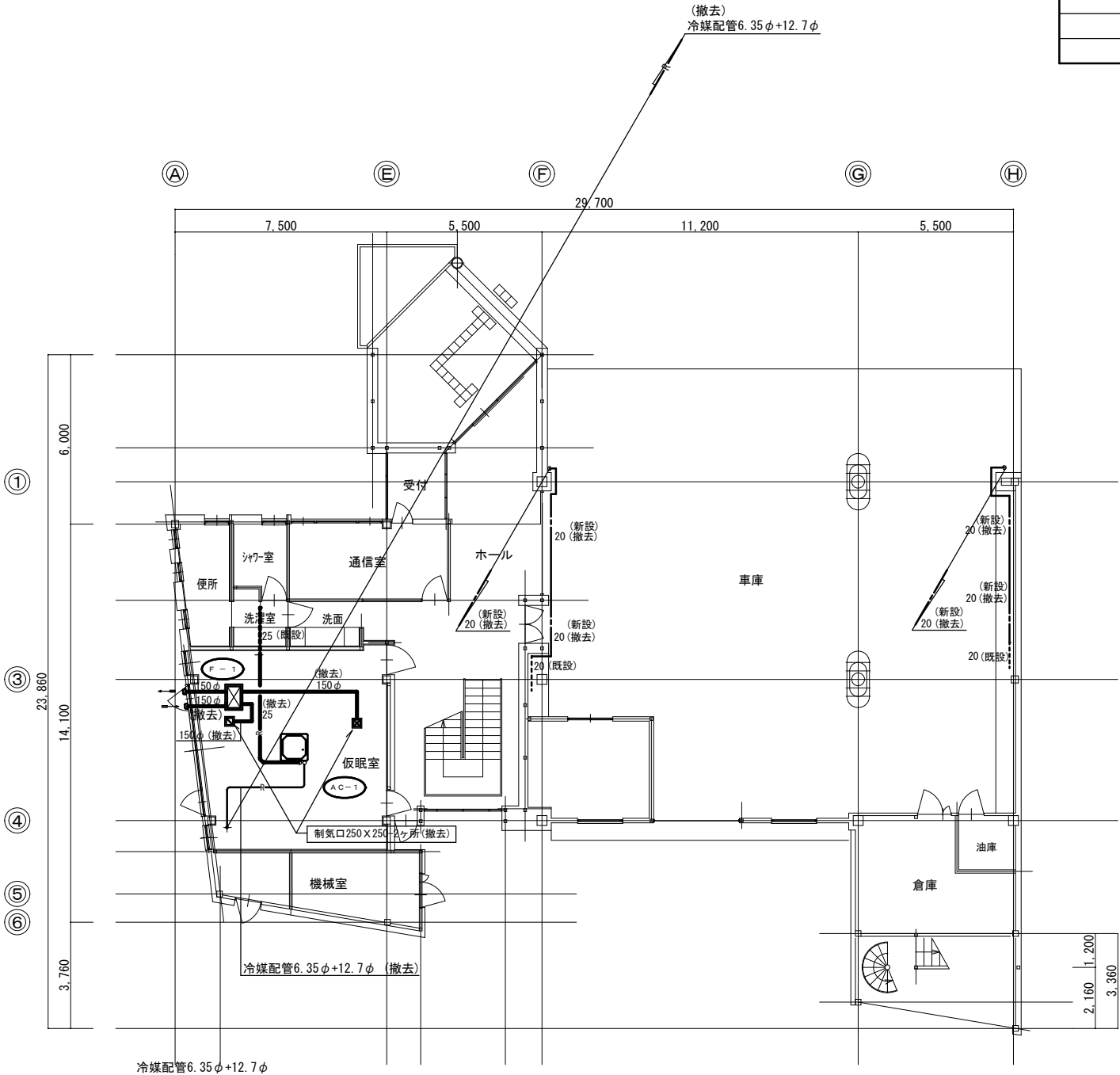


工事内容

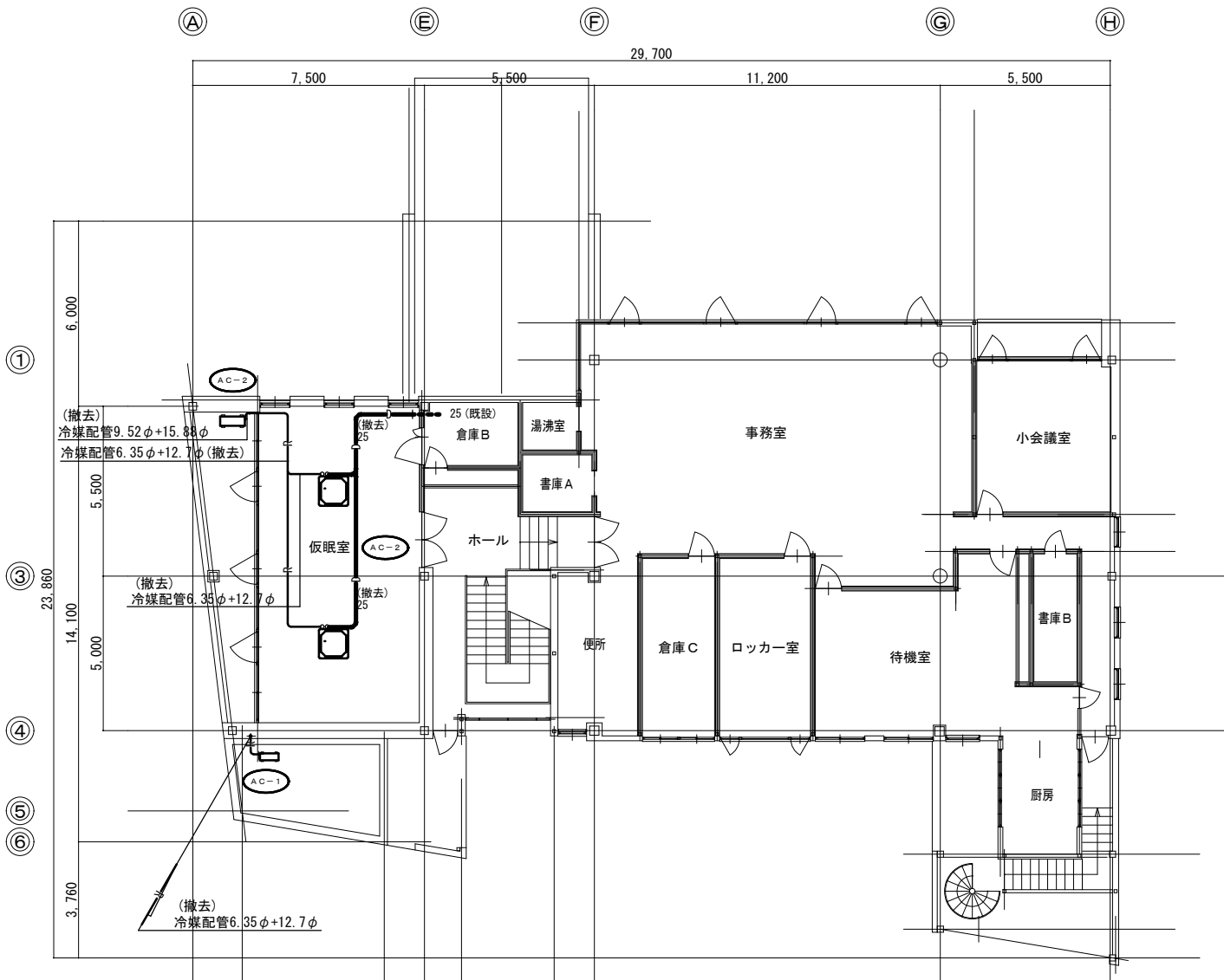
- 1. エアコン・空調換気扇の撤去
- 2. 実線部分の配管及びスパイラルダクトの撤去
- 3. 配管及びスパイラルダクトの穴明きの補修
- 4. 既設空調・換気扇用リモコン用配線の撤去も、本工事とする。
- 5. 既設エアコンの冷媒破壊処理費は本工事とする。
- 6. 車庫部分の給水管の撤去・新設（オーバースライダー改修の為）

撤去空調換気機器表

機器品番	機器名称	機 器 仕 様		電 源	台 数
A C - 1	空冷ルームエアコン (シングル型)	天井吊り型	冷 房 能 力 5, 2 8 0 KCL/H 圧 縮 機 1. 5 0 KW	暖 房 能 力 7、0 5 0 KCL/H 送 風 機 0.07+0.06KW	3φ200V 1
A C - 2	空冷ルームエアコン (ツイン型)	天井吊り型	冷 房 能 力 1 1, 2 0 0 KCL/H 圧 縮 機 2. 1 KW	暖 房 能 力 1 4、0 0 0 KCL/H 送 風 機 0.10+0.12KW	3φ200V 1
F - 1	全熱交換器	天井埋込型	風 量 2 5 0 m3/h 電 源 0. 0 4 3 KW	熱 交 換 率 7 0 ~ 7 8 %	1φ100V 1



1 階平面図 S=1/150



2 階平面図 S=1/150

TITLE

志太消防本部藤枝消防南分署仮眠室等改修工事

DRAWING TITLE

機械設備 1, 2 階平面図 (撤去)

SCALE

A2 : 1/150
A3 : 1/210

DATE

CHECK

DRAW



一級建築士事務所

〒427-0045

島田市向島町2924-1

TEL 0547-36-6147
FAX 0547-37-8150

一級建築士事務所登録 (7) 第4179号

一級建築士登録 第156057号
酒井 勝

No

M-09